



Web

Fairy

Paradise

第111号

今月のフェアリー詰将棋

- ・ 第 94 回 WFP フェアリー作品展 (再掲)
- ・ 第 95 回 WFP フェアリー作品展
- ・ 第 115 回 推理将棋出題

結果発表

- ・ 第 93 回 WFP フェアリー作品展
- ・ 第 114 回 推理将棋出題

読み物

- ・ 一乗谷酔象「時は金なり」への余詰及び修正
図作意 (神無七郎)
- ・ WFP サロン (縫田光司)
- ・ 九路盤は狭すぎる。まして夜を使うとなおさら
だ。(下) (神無太郎)



2017/9

はじめに



V8

またこの話題かと思われた方も多いでしょうが、こればかりは書かないわけにはいきません(笑)

今年は序盤からジョンソン離脱、ストッパー中崎離脱、鈴木誠也ケガと予期せぬことも多々ありました。黒田が抜けたこともあり、投手陣も不安の中、藪田、岡田の頑張りもありました。まさに総合力の勝利です。層の厚みを感じました。連覇は出来ると思っただけでしたが、阪神が不気味な存在でしたし、横浜にサヨナラ3連発をやられた時は嫌な感じがしてました。ともあれひとまずホッとしました。これからクライマックスシリーズを勝ち抜いて日本シリーズ出場し、日本一を目指して頑張りたいです。しかしながらホークスは強そうですね。

ブログでカウントダウン強欲協力詰を今年も発表しましたが最後に1作。

強欲協力詰 52手(受先)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		と	王			将			一
	歩				と		馬		二
					歩	香	と		三
		香	と		香		と		四
									五
		香			王	歩			六
	と		角		歩		銀		七
	王	香			香	と			八
	香		と		と				九

持駒 なし

【募集】

作品

フェアリー作品、PG、推理将棋はそれぞれの投稿先へ投稿下さい。

読み物

フェアリー詰将棋に関するものに限らず日常のことも研究物でも4コマ漫画からパロディ、イラスト、マイベスト10、自己紹介、何でもOKです。

感想

第111号の感想、今後の要望、ご意見等なんでも結構です。是非メールにて私まで

皆様の反応が私の意欲に成りますので是非ご協力をお願いします。

読み物、感想の投稿はこちらまで

たくぼん : takuji@dokidoki.ne.jp

協力いただいている方々の HP アドレス

*ご協力感謝します

妖精都市

<http://www.geocities.jp/cavesfairy/>

詰将棋メモ

<http://toybox.tea-nifty.com/>

詰将棋おもちゃ箱

<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/>

Onsite Fairy Mate

<http://www.abz.jp/~k7ro/>

K.Komine's Home Page

<http://19900504.web.fc2.com/index.html>

フェアリー時々詰将棋

<http://fairypara.blog.fc2.com/>

占魚亭残日録

<http://d.hatena.ne.jp/sengyotei/>

第94回WFP作品展(再掲)及び
第95回WFP作品展 担当：神無七郎

長田富美夫 作
安南詰 11手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						王	将	皇	一
				馬					二
				駒			角		三
								卒	四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛銀2
(詰棋界、1955年1月)

今回はフェアリーの“古図式”の話をします。

上図は 60 年以上前の安南詰。「借り猫かも」のブログの『「詰棋界」 その 62』という記事 (<http://torakamaneko.cocolog-nifty.com/blog/2017/08/62-9487.html>) で紹介されていたものです。安南らしいのは最後の 3 手だけですが、この時代にもフェアリーの萌芽がありました。記事を読むと「二玉詰」や「駒詰」に相当する提案もあり、とても興味深いです。

今年刊行された大野孝氏の安南詰作品集に収録された磯田征一氏の論考によれば、最初の安南詰は「風ぐるま」誌に発表された伊佐坂棋印作 (1954 年 4 月) まで遡るそうです。この記事は「詰将棋一番星」の中の「安南将棋・安南詰将棋の歴史」 (<http://1banboshi.on.cocan.jp/page09.htm#page09-004>) でも読むことができるので、ぜひご一読ください。

安南だけではなく、フェアリー駒も意外と古い歴史を持っています。

磯田征一氏が「明治 2 年のフェアリー」と題して詰将棋パラダイス 2015 年 3 月号に掲載した記事では八方桂を使った作品が紹介されています。この記事は「詰将棋一番星」に「詰将棋の散歩道 第 5 1 回」 ([http://1banboshi.on.cocan.jp/page09-01\(51\).htm](http://1banboshi.on.cocan.jp/page09-01(51).htm)) として収録されているので、詰パラのバックナンバーをお持ちでない方はそちらをお読みください。

これらは約 60 年前とか 150 年前の話ですが、時代を遡れば、江戸時代には中将棋の詰将棋がありましたし、それ以外の古将棋にも (記録が残っていないだけで) 詰将棋に相当する何かがあったかもしれません。

考えてみれば、現在の詰将棋は、たまたま現在の将棋がスタンダードとして定着したおかげで、今の形になったに過ぎません。もし、安南将棋が人気を得ていれば、安南詰こそが普通詰将棋になっていたでしょうし、将棋に八方桂が含まれていたなら、それがフェアリー駒扱いはなされたことはなかったでしょう。古将棋の駒の中には破天荒な機能を持つものもあり、それを 1 枚持ち込むだけで、現在の詰将棋にない手筋や構想が生まれます。「二玉詰」や「駒詰」も、中将棋の「太子」と「酔象」が頭にあれば、ごく自然に思い付くアイデアです。

ルールがあるところには必ず変則ルールがあります。変則ルールの方がスタンダードになれば、元のルールが変則ルールになります。新しいルールを考案してそれを楽しむのはフェアリーの一般的なやり方ですが、たまには古いものを見直してみましょう。

クラシック音楽の世界では、古楽器や古楽奏法による演奏が登場した時、その“斬新さ”に多くの人が度肝を抜かれました。それは博物館から古い楽器を引っ張り出し、当時の音楽を再現するのが目的ではありません。長い歴史の中で知らず知らずのうちに溜まった垢を削ぎ落としたり、初めてその曲を耳にしたときの聴衆の驚きを再現するのが真の狙いでした。それ以降、現在の楽器で演奏する場合でも、従来から標準的とされてきた演奏法が本当にその曲に合ったものかどうか、古乐的視点から見直しを加えられることが増えています。

詰将棋の世界でも、古将棋の発想を現代の詰将棋に組み込むことで、新しい発見の機会が得られるかもしれません。

さて、今回の WFP 作品展は第 94 回の再掲載分と第 95 回の新規出題分です。第 95 回は問題数が 14 問。やや多めなので、解けるものから早めに片付けて、難問に立ち向かう時間を残しておくことをお勧めします。

〔第 94 回作品展各題への補足説明〕（再掲）

第 94 回の出題は全 12 題。内訳は上谷直希氏 1 題、占魚亭氏 2 題、青木裕一氏 2 題、変寝夢氏 4 題、Pontamon 氏 1 題、尾形充氏 2 題です。Imitator を使った作品が多いのは偶然だと思いますが、「教材に使えるフェアリー作品展」や「やさしい(?)Imitator」等の企画でのアピールが功を奏し始めたのかもしれませんがね。以下は個々の作品に関する補足です。

94-1 は上谷氏お得意の「禁欲」を活かした構想物。「最善」指定があるので攻方最短で詰めてください。なお、最終手は非限定なのでどちらでも好きな方をお答えください。

94-2 と **94-3** は占魚亭氏の Imitator 作品。四文字熟語みたいな題名がついていますが、これは作意に関するヒントです。題名でヒントを出すのはスマホ詰パラみたいですが、フェアリーでは意外とこういう出題形式が良いかもしれません。解図に行き詰ったら、題名からイメージネーションを広げてみましょう。

94-4 と **94-5** は青木裕一氏の作品。Imitator を使っていますが、受方持駒制限があるので、一手当たりの紛れは少なくなっています。**94-5** は長手数作品ですが、「強欲」条件で更に紛れを抑えているので、恐れることはありません。**94-4** は 2 解あるので、なるべく両方の解を求めてください。

94-6～**94-9** は変寝夢氏の多彩な作品群。まず、**94-6** は 2 種類の中立駒が登場する作品。使用駒制限を積極的に活用して詰めてください。**94-7** では Imitator が登場します。手数を考えると **94-4** とこの作を解いてから占魚亭氏の作品に挑むのが良いかもしれません。**94-8** はナイトライダーを使ったレトロ作品。利きが大きな駒なので大変そうですが、使用駒に制限があるので紛れは少ないと思います。**94-9** はリパブリカンなので自玉の発生位置にヤマを張りましょう。Pao (包) というホッパー系の駒を使っていることも、詰上りを推理する上で重要な要素です。

94-10 は Pontamon 氏の推理将棋。条件が 2 つしかないので難しそうですが、難度を下げるために本来なら不要な条件も潜ませているそうです。推理将棋上級者の方は、条件の中のどの一節を省いても作品が成立するのか考えてみてください。

94-11 と **94-12** は尾形充氏の最悪詰。このル

ールでは桂や香がトドメに使われることが多いですが、この 2 作はそうではありません。果たして何の駒で詰めるのでしょうか？

〔第 95 回作品展各題への補足説明〕

第 95 回の出題は全 14 題（ツインがあるので実質は 15 題）。内訳は上谷直希氏 1 題、青木裕一氏 1 題、占魚亭氏 2 題（実質 3 題）、神無太郎氏 2 題、Pontamon 氏 1 題、変寝夢氏 3 題、縫田光司氏 1 題、尾形充氏 2 題、一乗谷酔象氏 1 題です。出題数が多くて解くのは大変ですが、登場作家数も多く、バラエティに富んだ作品を楽しめると思います。

95-1 は上谷直希氏による純粋な協力詰。これはノーヒントで解いてください。

95-2 は青木裕一氏の Imitator 作品。走り駒（飛角香）一式と Imitator を使うと何ができるのでしょうか？ ヤマが当たれば早く解けるかもしれません。

95-3 と **95-4** は占魚亭氏の作品。まず、**95-3** には Friend (響) という本作品展初登場の駒が使われています。これは Orphan (飴) と対になるような性質を持った駒で、「飴」が相手から利きを貰うのに対し、「響」は味方から利きを貰います。利きを合成できたり、「響」同士で利きを増幅できる点も「飴」と同様です。「飴」「響」と並べて漫才コンビを連想するか、列車を連想するかは人によるでしょう。

95-4 は Sparrow (雀) という、Grasshopper の変種を使ったツインです。「雀」はジャンプ台を跳び越すのではなく、斜めに曲がって戻ってくるのが特徴で、そのために奇妙な現象が起こります。本局はツインになっており、両者とも形は同じですが、一方には Andernach (駒を取ると相手に寝返る) という条件が付いています。これは手順にどのような違いをもたらすのでしょうか？

95-5 と **95-6** は神無太郎氏の作品。**95-5** は Grasshopper (G) を使った作品ですが、受方持駒 G の数は 3 枚と設定されています。これは金銀桂香が 4 枚あるのと同様に G も 4 枚に設定しただけで、すべて使うとは限りません。神無太郎氏はフェアリー駒を手数分持たせる出題形式を採用することが多かったのですが、今回は別の方式を試してみたのでしょうか。また、この作品での「打歩」は「完全打歩」でも「単純打歩」でも同じです。細かいことは気にせず解い

てください。

95-6 は覆面駒を大量に使用した作品。覆面駒は位置と所属が判明しているだけで駒種は判明していません。ただし、手順の中で種類が判明すれば、覆面駒は通常の駒に戻ります。覆面駒は玉の可能性もありますが、「自玉スタイルメイト」だからといって双玉と決めつけてはいけません。覆面駒を使った作では、初形が合法的な局面であることや、覆面駒の着手は合法手である（攻方の場合は合法的な王手である）ことを前提に着手を進めることができるので、それを利用して目的（攻方をスタイルメイトにする）を達成します。覆面駒の種類を特定することも大事ですが、目的はあくまで攻方をスタイルメイトにすることなので、それが達成されていることさえ証明できれば、種類が不明なままの覆面駒があっても構いません。大量の覆面駒に惑わされず、確実に論理を積み重ねて解いてください。

95-7 は Pontamon 氏の推理将棋。ちょっと変わっているのは手数もどちらが勝ったかも不明なこと。ただ「成桂を取った」というのは大きなヒントです。手数が不明という点で心理的不安は大きいと思いますが、論理を尽くして最短手順を求めてください。

95-8～**95-10** は変寝夢氏の作品群。レトロ、リパブリカン、中立駒。今ではどれもかなり見慣れたものになったと思います。

まず2手逆算して1手で詰めるレトロの基本形。これはノーヒントでも大丈夫でしょう。**95-9** は最後に自玉を登場させるリパブリカンルールですが、「PWC」という条件も付いています。PWCは大変詰みやすいルールなので、それを利用した詰上りの想定をしてください。**95-10** は玉が中立駒になっています。玉が中立というのは解釈に迷うかもしれませんが、中立玉に対する王手の判定は指し手が終わった後、手番側の玉とみなした場合に王手が掛かっているかどうかで判定します。例えば初手は、普通に攻方の駒を動かしても良いですし、中立玉を攻駒の利きに入れても王手になるわけです。また、ルールは「自玉詰」なので、受方の手番が終わった時点で、玉を攻方玉とみて詰んでいる状態にしてください。過去にも中立玉を使った作品はいくつか発表されている（**60-4**、**69-7**、**80-8**、**83-13**）ので参考にしてください。

95-11 は縫田光司氏の作品。レトロ+覆面駒

+フェアリー駒というフェアリー要素で盛り込まれた作品ですが、やはり主役はフェアリー駒の Orphan (𠮟) でしょう。この使い方を中心にイマジネーションを膨らませ、詰上りを想定し、覆面駒の正体と逆算手順を求めるのが、通常の解法だと思います。

95-12 と **95-13** は尾形充氏の作品。共に対抗系（協力系でない）ルールなので、変化・紛れをしっかりと読み切ってください。**95-12** は通常の安南詰であり、最善指定は付いていません。従って普通詰将棋の規則（同手数駒余りを劣位変化として扱う）が適用されます。なお、7手目に軽い非限定があります。**95-13** は前回に引き続き最悪詰の登場です。手数はやや長めですが、最悪詰に慣れた人なら狙い筋はある程度見当が付くと思います。とはいえ、大駒が総登場し、変化も紛れもある構図。丁寧な読みが必要です。

95-14 は一乗谷酔象氏の一万手越えの大作。「第46回神無一族の氾濫」で登場した「時は金なり」の上位バージョンです。「時は金なり」は残念ながら余詰（この余詰順については別記事を参照してください）でしたが、その余詰順を参考にすればこの作品も解けると思います。

なお、「時は金なり」の「成禁」条件について次のような質問がありました。

最終手の 52 歩の局面ですが、これに同玉と応じられずと、同桂成と玉を取ることが出来ず、結局は逃れとなるのではないのでしょうか。

本作品展でもそうですが、「成禁」は「手順中に“成”が出ないこと」という定義を採用しています。王手や詰の概念は通常のままです。上の質問で言えば「同桂成」は詰手順中に出てこないで、これで詰として構いません。

逆に、このような手まで禁手としてしまうと、桂香歩がすべて行き所のない駒になるという不都合が生じます。例えば攻方12歩は「成禁」条件下では行き所のない駒になります。攻方13歩もこれを進めると12歩になり、これが行き所のない駒になるので、13歩も行き所のない駒になります。以下同様の理由で、すべての桂香歩は行き所のない駒になります。これが「成禁」の適用範囲を「手順中」に限定する理由です。

もちろん、上記のような不都合を避ける定義は他にも考えられると思いますが、最も簡便な

定義として「手順中」に現れる「成」のみを排除する現在の定義を採用しています。

解答要項

第 94 回分解答締切:2017 年 10 月 15 日(日)

第 95 回分解答締切:2017 年 11 月 15 日(水)

宛先: **k7ro.ts@gmail.com** (メールの件名に「解答」の語句を入れてください。)

解答メールが届かない場合は掲示板 (<http://k7ro.sakura.ne.jp/wait.html>) やブログ (<http://k7ro.sblo.jp/>) でお知らせください。

作品投稿について

作品投稿は随時受け付けます。(原則として毎月 15 日の投稿まで当月号に掲載します。)宛先は解答と同じ **k7ro.ts@gmail.com** へ。メールの件名に「作品投稿」の語句を入れてください。添付ファイルも可。機械検討済みなら出力結果のファイル添付を推奨します。

ルール説明

※WFP のページにまとめ資料 (<http://www.dokidoki.ne.jp/home2/takuji/wfprule88.pdf>) があるので、それも参考にしてください。

【禁欲】

駒を取らない手を優先して着手を選ぶ。

【最善詰】

攻方は受方がなるべく早く詰むよう王手を掛け、受方はなるべく詰まないよう応じる。(補足)

- ・いわゆる普通の詰将棋から枝葉(無駄合概念や、駒が余るかどうかで手順に優劣を付ける規則)を取り除き、攻方最短を義務化したもの。攻方最短・受方最長のみが正解で、長手数之余詰は不問。

【協力詰】

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

【Imitator】(■または I)

着手をしたとき、その着手と同じベクトルだけ動く駒。この Imitator が駒を飛び越えたり、駒のある地点に着手したり、盤の外に出たりするような着手は禁止。これは王手の判定にも適用される。

【強欲】

駒を取る手を優先して着手を選ぶ。

【成禁】

手順中に成る手があってはならない。

【Zero】(零)

(0,0)-leaper。現在位置に移動する。

行き所のない駒にはならない。

【中立駒】(「ぬ」あるいは「n 駒」)

どちらの手番でも動かせる駒。

(補足)

横向きの字か横に n を付加して表記。

取り方や動かし方は以下の細則に従う

- 1) 中立駒の動きは現手番の駒としての動きとなる(利きが非対称な駒の場合に要注意)
- 2) 中立駒は現手番の駒として成れる場合のみ、成ることができる
- 3) 中立駒はどちらの手番でも取ることができ、持駒になる。この時、所属は取った側の持駒だが中立性は失わず、再び盤に戻ったときには中立駒として振舞う。
- 4) 中立駒は現手番側の駒を取れない。相手側の駒や、中立駒は取れる。
- 5) 二歩禁が適用される。手番を問わず、中立駒の歩や通常の歩がある筋に、更に中立駒の歩を打つことはできない。
- 6) 中立駒は行き所ない駒にならない。
- 7) 中立駒でも 自玉への王手は反則。自玉への王手となっているかどうかの判定は、現手番が終了し、相手側が着手する前に行う。

【レトロ -m+n 手】

m 手逆算して n 手で詰む手順を求める。

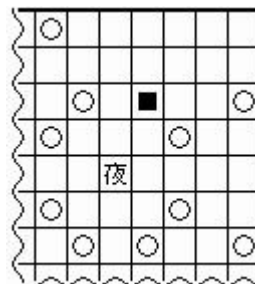
(補足)

- 1) 特に注釈のない場合、逆算も攻方王手義務があることを前提とする
- 2) 協力系の場合逆算も双方が協力する。また、指定より短い手数の逆算や短い手数の詰手順が成立する場合、それが優先される。

【NightRider】(夜)

フェアリーチェスの NightRider。

ナイトの利きの方向に連続飛びができる。



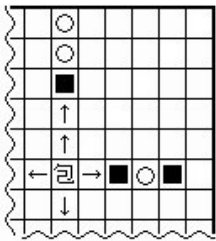
(○がナイトライダーの利き。■に駒があるとそこから先には利かない。)

【協力自玉詰】

先後協力して最短手数で攻方の玉を詰める。

【Pao】(包)

中国象棋の駒。動くときは飛車と同じ。駒を取るときは必ず一つ駒を飛び越えて取る。



(■は敵か味方の駒。
○は取るときに動ける場所。矢印は駒を取らないときに動ける場所。)

(補足)

- ・飛び越える駒は敵味方どちらでもよい。
- ・グラスホッパーと違って着地場所は飛び越えた駒の隣でなくてもよい。
- ・成ることはできない。
- ・2つ以上の駒は飛び越せない。

【最悪詰】

攻方はなるべく相手玉が詰まないように王手し、受方はなるべく早く自玉が詰むように応じる。

【Friend】(響)

フェアリーチェスの Friend。

本来は利きを持たないが、味方の駒の利きに入ると、その駒の利きを持つ。

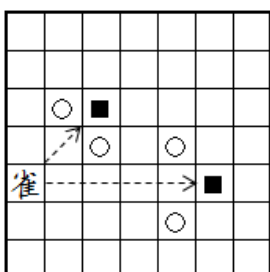
(補足)

- ・複数の味方駒から利かされると、それらを合成した利きになる。
- ・味方の Friend から利きを写すこともできる。利きの転写は再帰的で、利きが増えた結果、更に多くの Friend を巻き込み、相互に利きを増幅させることも可能。

【Sparrow】(雀)

フェアリーチェスの Sparrow (雀)。

グラスホッパーの変種で、クィーンの利きの方向にある駒に到達した後、進行方向に対し135°曲がった場所に着地する。



(○が雀の利き。■は敵または味方の駒。)

【Andernach】

駒取りを行った駒(玉を除く)は、その場で相手の駒となる。

(補足)

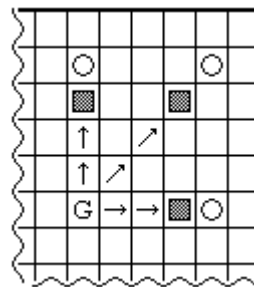
- 1) 取ると二歩になる場合相手の駒にならない
- 2) 駒の向きの転換は成生の選択の後に行われ、成生の選択権は駒を取った側にある
- 3) 駒取りの場合に限り、8段目への桂の不成、9段目への桂香歩の不成が可能(二歩の例外を除く)

【打歩】

打歩詰以外の詰手を失敗とする。(単純打歩)。

【Grasshopper】(G)

フェアリーチェスの駒。クィーンの線上で、ある駒を1つ飛び越したその直後の地点に着地する。そこに敵の駒があれば取れる。



(○がGの利き)

(補足)

- ・飛び越える駒は敵味方どちらでもよい。
- ・パオと違って飛び越さないと動けない。動ける場所も飛び越えた駒の隣だけ。
- ・成ることはできない。
- ・2つ以上の駒は飛び越せない。

【覆面駒】

種類が不明の駒。

着手の合法性、攻方王手義務を満たせる可能性があれば、それを満たしているものとして手順を進めることができる。駒種が確定すると通常の駒に戻る。

(補足)

- ・透明駒と異なり所属・位置は判明している。
- ・手順表記上「成」は指定できるが、「生」は指定できない。つまり、移動についての情報と、駒が裏返ったという情報は与えることができる。
- ・初形が合法局面であることが仮定される。つまり、行き所のない駒や二歩がないこと、(受先形式でない場合)受方玉に王手が掛かっていることを推論に含められる。また、特に指定のない限り標準駒数であることも推論に利用できるが、ルールから明らかでない限り双玉・単玉両方の可能性がある。

【協力自玉スタイルメイト】

先後協力して最短手数で攻方をスタイルメイト（王手は掛かっていないが合法手のない状態）にする。

【リパブリカン】

最終手を指すと同時に任意の空きマスから一つ選んで玉を置き、詰んでいる局面を作る。

（補足）

- 1) 双玉等において詰める対象でない玉は通常の玉と同じく、最初から最後まで盤上に存在する
- 2) 詰める対象の玉は「盤上にあるが見えない」わけではなく、詰むときに盤に出現する。従って玉がどこかにいる前提での着手の合法・非合法の判定は行わない。ただし、最終手では玉を置いた後の配置で合法局面かどうかの判定を行う。
- 3) 単玉の場合最終手を除き王手義務はない。自玉系のルールのように、詰める対象の玉と王手義務の対象となる玉が異なる場合は、王手を掛けるべき玉に対する王手義務がある。

【PWC】

取られた駒は取った駒が元あった場所に復元する。（駒位置の交換となる）

（補足）

戻り方等は以下の細則に従う

- 1) 駒の成・生の状態は維持されたまま位置交換される。
- 2) 位置交換の結果、相手駒が二歩になったり、行きどころのない駒になる場合は、通常の駒取りと同じで、盤上に戻らず、自分の持駒になる。
- 3) 駒取り時、駒が戻るまでを一手と見なす。

【Orphan】（餌）

フェアリーチェスの Orphan。

本来は利きを持たないが、敵駒に取りを掛けられると、その駒の利きを持つ。

（補足）

- ・複数の駒から取りを掛けられると、それらを合成した利きになる。
- ・敵 Orphan から利きを写すこともできる。利きの転写は再帰的で、利きが増えた結果、更に多くの Orphan を巻き込み、相互に利きを増幅させることも可能。

【安南】

味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは下の駒の利きになる。

【天使詰（最長協力詰）】

先後協力して最長手順で受方玉を詰める。

（補足）

- ・悪魔詰と異なり不詰は避ける
- ・手順中に同一局面があってはならない（初形を含む）
- ・目的が「詰」でない場合、上記「詰」をその目的に読み替える

【成禁】

手順中に成る手があってはならない。

（補足）

- ・あくまで手順中に「成」が出ないだけ。「詰」や「王手」の概念は通常通り。

【非王手可】

攻方に王手の義務がない。

（王手をしても良い）



《第 94 回 WFP 作品展》(再掲)

解答締切：2017 年 10 月 15 日 (日)

■ 94-1 上谷直希氏作

禁欲最善詰 11 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

					銀		皇	一
						進	王	二
				馬			兵	三
					飛			四
				角	香			五
								六
								七
								八
								九

持駒 なし

※最終手非限定あり

■ 94-2 占魚亭氏作「軽跳影挟」

協力詰 7 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								一
				王				二
								三
								四
		■		王				五
								六
								七
								八
								九

持駒 香

※■:Imitator

■ 94-3 占魚亭氏作「郭公飛行」

協力詰 7 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								一
								二
				王				三
								四
		■						五
				王				六
								七
								八
								九

持駒 香

※■:Imitator

■ 94-4 青木裕一氏作

協力詰 3 手 ※ 2 解

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							王	一
							と	二
								三
							■ 兵	四
								五
								六
								七
								八
								九

攻方持駒 金

受方持駒 金銀

※■:Imitator

■ 94-5 青木裕一氏作

強欲成禁協力詰 49 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

■								一
							科 皇	二
					兵		皇	三
							科 兵	四
								五
								六
								七
								八
								九

持駒 飛

※■:Imitator

零:(0,0)-leaper 王

■ 94-6 変寝夢氏作

協力詰 5 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							王	一
							皇	二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九

攻方持駒 n角n香

受方持駒 なし

※n角、n香は中立駒

■ 94-7 変寝夢氏作
協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
					王	龍		二
			■					三
								四
								五
								六
								七
								八
								九

持駒 金桂
※■:Imitator

■ 94-8 変寝夢氏作
レトロ協力詰 -4+1手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
				夜				四
								五
							龍	六
								七
							王	八
								九

攻方持駒 なし
受方持駒 銀
※夜:Nightrider

■ 94-9 変寝夢氏作
リパブリカン協力白玉詰 10手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
						銀		六
								七
								八
								九

持駒 包
※包: Pao (象棋の包)

■ 94-10 Pontamon 氏作
推理将棋

「初王手になる駒成の手で 11 手目に詰んだね」
「ひとつの駒で、隅への不成、成、成駒の着手があつたのは珍しいよね」

[条件]

- 1) 11 手目に初王手の駒成の手で詰み
- 2) ひとつの駒で、隅への不成、成、成駒の着手があつた

■ 94-11 尾形充氏作
最悪詰 13手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
							銀	五
								六
			龍			歩		七
						王		八
							桂	九
								一〇
								一一
								一二
								一三
								一四
								一五
								一六
								一七
								一八
								一九
								二〇
								二一
								二二
								二三
								二四
								二五
								二六
								二七
								二八
								二九
								三〇
								三一
								三二
								三三
								三四
								三五
								三六
								三七
								三八
								三九
								四〇
								四一
								四二
								四三
								四四
								四五
								四六
								四七
								四八
								四九
								五〇
								五一
								五二
								五三
								五四
								五五
								五六
								五七
								五八
								五九
								六〇
								六一
								六二
								六三
								六四
								六五
								六六
								六七
								六八
								六九
								七〇
								七一
								七二
								七三
								七四
								七五
								七六
								七七
								七八
								七九
								八〇
								八一
								八二
								八三
								八四
								八五
								八六
								八七
								八八
								八九
								九〇
								九一
								九二
								九三
								九四
								九五
								九六
								九七
								九八
								九九
								一〇〇

持駒 桂香

■ 94-12 尾形充氏作
最悪詰 17手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九
								一〇
								一一
								一二
								一三
								一四
								一五
								一六
								一七
								一八
								一九
								二〇
								二一
								二二
								二三
								二四
								二五
								二六
								二七
								二八
								二九
								三〇
								三一
								三二
								三三
								三四
								三五
								三六
								三七
								三八
								三九
								四〇
								四一
								四二
								四三
								四四
								四五
								四六
								四七
								四八
								四九
								五〇
								五一
								五二
								五三
								五四
								五五
								五六
								五七
								五八
								五九
								六〇
								六一
								六二
								六三
								六四
								六五
								六六
								六七
								六八
								六九
								七〇
								七一
								七二
								七三
								七四
								七五
								七六
								七七
								七八
								七九
								八〇
								八一
								八二
								八三
								八四
								八五
								八六
								八七
								八八
								八九
								九〇
								九一
								九二
								九三
								九四
								九五
								九六
								九七
								九八
								九九
								一〇〇

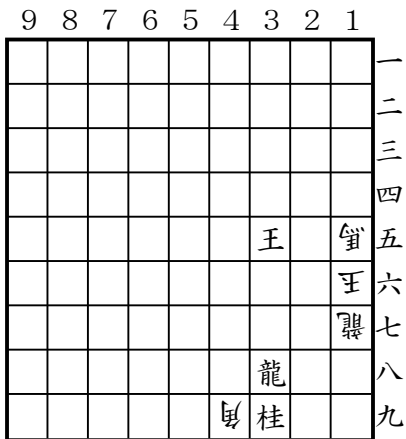
持駒 角香



《第 95 回 WFP 作品展》

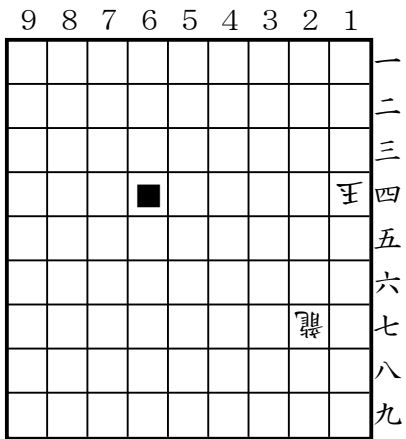
解答締切：2017 年 11 月 15 日（水）

■ 95-1 上谷直希氏作
協力詰 9手



持駒 香

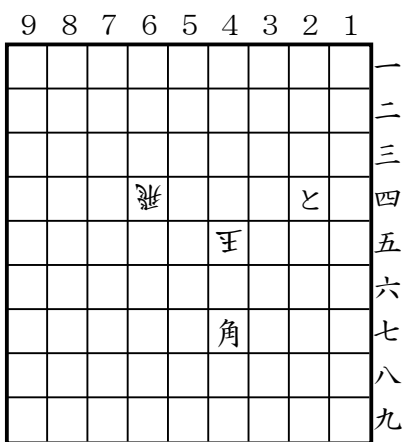
■ 95-2 青木裕一氏作
協力詰 5手



持駒 角香

※■：Imitator

■ 95-3 占魚亭氏作
協力詰 7手

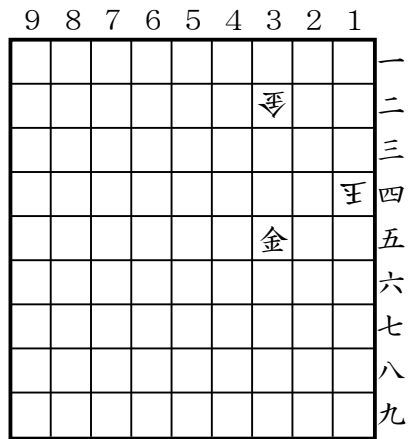


持駒 響

※響：Friend

■ 95-4 占魚亭氏作

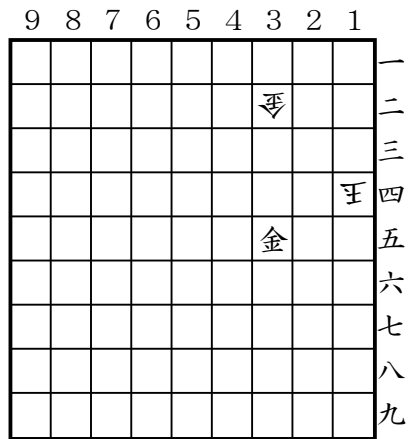
a) 協力詰 7手



持駒 雀

※雀：Sparrow

b) Andernach協力詰 7手

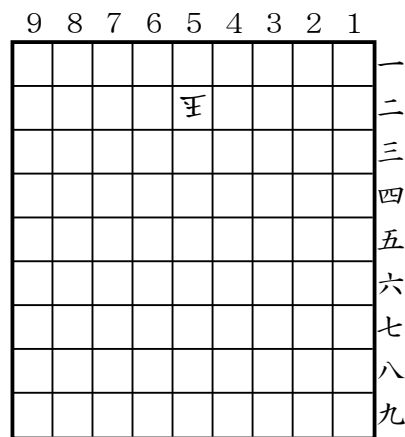


持駒 雀

※雀：Sparrow

■ 95-5 神無太郎氏作

打歩協力詰 15手

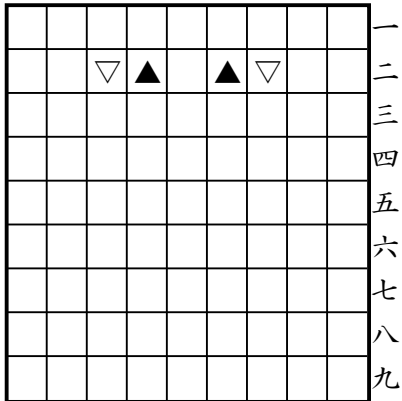


攻方持駒 歩2G

受方持駒 残り全部+G3

※G：Grasshopper

■ 95-6 神無太郎氏作
協力自玉スタイルメイト 32手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 ▲15
※▲：攻方覆面駒
▽：受方覆面駒

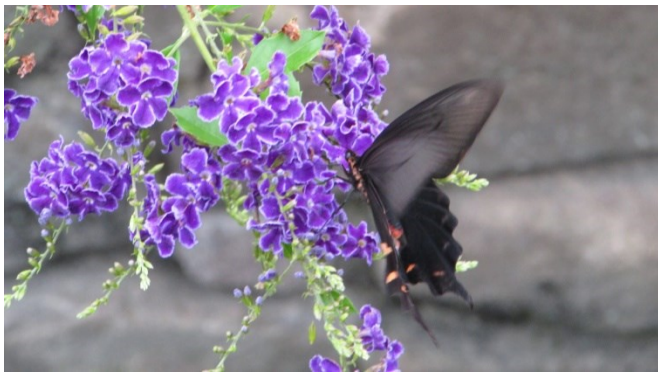
■ 95-7 Pontamon 氏作
推理将棋

「先輩たちが帰ったから盤を片付けようか」
「駒台には桂が一枚だけ。これは成桂を取ったものだよ」
「この終局時の持ち駒になる最短手順だっけね」
「最終手は、勝った方から見て最奥から2段目なんだ」
「一体、何手で詰んで、どんな手順だったんだろう」

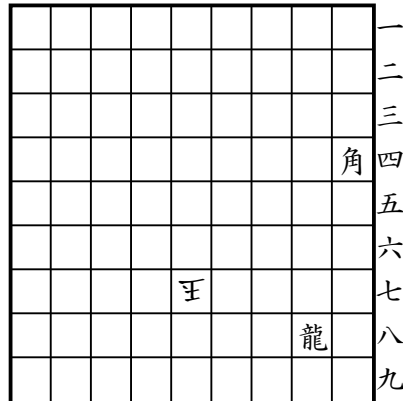
[条件]

平手実戦初形から次の条件を満たす最短の手順を求めよ

- 1) 終局時の駒台の駒は、成桂を取った桂が1枚だけ
 - 2) 最終手は、勝者側から見て最奥から2段目の着手 (※注)
- (※注) 先手勝ちなら最終手は2段目、後手勝ちなら最終手は8段目

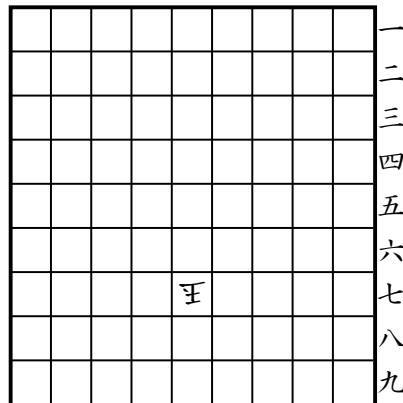


■ 95-8 変寝夢氏作
レトロ協力詰 -2+1手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



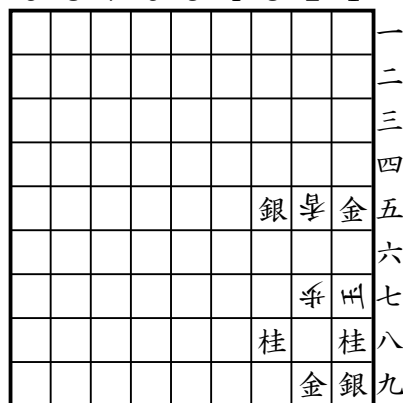
持駒 なし

■ 95-9 変寝夢氏作
PWCリパブリカン協力自玉詰 4手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 香

■ 95-10 変寝夢氏作
協力自玉詰 12手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 なし
※17玉は中立駒

■ 95-11 縫田光司氏作

レトロ協力詰 -2+1手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
			▲	王		飛			五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 なし

受方持駒 残り全部+碁

※▲：攻方覆面駒

碁：Orphan

■ 95-12 尾形充氏作

安南詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

				銀					一
									二
			馬					歩	三
								王	四
								角	五
									六
								駒	七
									八
									九

持駒 桂歩

※7手目非限定あり

■ 95-13 尾形充氏作

最悪詰 29手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
								飛	六
			飛					王	七
								歩	八
					碁			歩	九
					王	碁		入	九

持駒 なし

■ 95-14 一乗谷酔象氏作「時は金なり2」

成禁非王手可天使詰 10697手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

金		銀		王		銀			一
	歩		歩		歩	歩	歩	歩	二
歩									三
香			桂	桂					四
香	桂								五
桂	香								六
香		歩		歩					七
歩	歩	歩	歩		歩	歩	歩		八
王		駒	駒						九

攻方持駒 歩2

受方持駒 なし

以上



フェアリー版くるくる作品展 7

久しぶりのフェアリー版くるくる作品展です。
今回は12が易しいと思います。ふるってご解答
お願いします。

【くるくる12ヒント】

詰上り、後手玉以外の駒はありません。

【くるくる13ヒント】

n角とn歩を上手く使ってn金とn銀を消しま
しょう。詰上り、後手玉以外ではn歩以外の駒
はありません。

くるくる13はまさにくるくるらしい作品で
す。

-ルール説明-

【協力自玉スタイルメイト】

先後協力して最短手数で攻方をスタイルメイト
(王手は掛かっていないが合法手のない状態)
にする。

【中立駒】 (「」あるいは「n駒」)

どちらの手番でも動かせる駒。

(詳しくは WFP 作品展のルール説明をご覧下
さい)

くるくる12 神無太郎作

協力自玉スタイルメイト 42手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 n歩18

くるくる13 神無太郎作

協力自玉スタイルメイト 48手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
銀							王	角	一
									二
									三
								金	四
								金	五
								金	六
								金	七
								銀	八
							銀	銀	九

持駒 n歩15

解答送り先

WFP 編集部 (たくぼん) まで
takuji@dokidoki.ne.jp

解答締切:平成29年10月15日(日)

推理将棋第 1 1 5 回出題

担当：NAO

将棋についての話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第 1 1 5 回出題です。はじめての方は どんな将棋だったの？ - 推理将棋入門 をごらんください。解答、感想はメールで 2 0 1 7 年 1 0 月 1 0 日までに TETSU まで (omochabako@nifty.com) メールの題名は「推理将棋第 1 1 5 回解答」でお願いします。 解答者全員の中から抽選で 1 名に賞品リストからどれでも一つご希望のものをプレゼント！ 1 題でも解けたらぜひご解答ください。

今回は、短編 3 問を出題します。いずれもちよっと癖のある二条件の 9 手、1 0 手、1 2 手。手数順に並べましたが 1 0 手と 1 2 手は盤上の駒を動かすだけで持駒を打つ手はありませんので、中上級でもやや易しめかと思えます。

初級は担当から、“筋”と“段”の条件が入った易しい 9 手詰。

中級は Pontamon さん作の 1 0 手詰。着手筋は 2 つだけなので取り組みやすいでしょう。同じ駒の連続着手はないのでご注意を。

上級は渡辺さん作の 1 2 手詰。タイトル通り先後の駒に各々連続着手が入っています。後手が 3 つの駒を動かすだけで詰む謎を解き明かしてください。

■本出題

1 1 5-1 初級 NAO 作
端に成る 9 手

3 回王手の掛け方を推理しよう。

1 1 5-2 中級 Pontamon 作
タイガー (ダンシングクイーン B 面) 1 0 手

詰み形と着手する筋を推理しよう。

1 1 5-3 上級 渡辺秀行 作
連続移動 1 2 手

どの駒を動かすか。3 つの後手駒と詰み形を推理しよう。

1 1 5-1 初級 NAO 作
端に成る 9 手

「9 手で詰ませたって。どんな将棋だった？」

「端に成る手があったね。3 回目の王手、2 段目に銀を打つ手が決め手だったよ」

(条件)

- ・9 手で詰んだ
 - ・端に成る手があった
 - ・3 回目の王手は 2 段目に銀を打つ手だった
- *****

1 1 5-2 中級 Pontamon 作
タイガー (ダンシングクイーン B 面) 1 0 手

「懐かしい洋楽 BGM で将棋の研究かい。昨日の将棋はどうだった？」

「着手は 2 つの筋だけの将棋で 1 0 手で勝ったよ。同じ駒を続けて指すことはなかったよ」
「ふ～ん」

「そうそう、3 手目以降は駒を斜めに動かす手だけだったね」

(条件)

- ・1 0 手で詰んだ
 - ・3 手目以降は駒を斜めに動かした
 - ・着手は 2 つの筋だけで同じ駒の連続着手はなかった
- *****

1 1 5-3 上級 渡辺秀行 作
連続移動 1 2 手

「1 2 手目に詰められて負けたんだって？」
「うん。僕が 1 1 手目に駒を取ったのがその局の唯一の駒取だったんだけど、

その手は僕が同じ駒を丁度 4 連続で動かす手だったんだよ」

「へえ、相手はどんな感じに指してきたの？」

「たった 3 つの駒を順に動かしたただけだよ。最初の駒を連続で動かした後、

次の駒を動かして、その後 3 つ目の駒を 3 連続で動かしたんだ」

(条件)

- ・1 2 手で詰んだ
- ・唯一の駒取は 1 1 手目で、同一駒を丁度 4 連続で動かす着手だった
- ・後手は 3 つの駒 ABC (異種か同種かは不問) を AABCCC の順に着手した。

第93回WFP作品展結果 担当：神無七郎

第93回WFP作品展の結果を報告します。今回の出題数は全11題。93-4と93-9は2解のためそれぞれ2問分で数えています。解答者数は10名。全題正解者1名。解答の内訳は以下の通りです。

〔第93回WFP作品展成績〕(敬称略)

○：正解 -：無解

解答者名	1	2	3	4a	4b	5	6	7	8	9a	9b	10	11	計
はなさかしろう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13
縫田光司	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	11
たくぼん	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	-	○	○	10
青木裕一	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	9
一乗谷酔象	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○	-	○	○	8
占魚亭	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	8
井上順一	○	○	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○	○	8
変寝夢	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	7
詰ガエル	○	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	5
Pontamon	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	2

今回は、はなさかしろうさんが見事に全題正解を達成。最難関の93-5、93-6をクリアしたのがお手柄でした。全体的な解答の状況を見ると、今回くらいの難度がちょうど良さそうに思います。

■ 93-1 神無太郎氏作 (正解8名)

条件付協力詰 17手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

	*	*	*	*	*	○			一
	*	*	*	*	*	○		王	二
	*	*	*	*	*	○	○	○	三
	*	*	*	*	*	*	*	*	四
	*	*	*	*	*	*	*	*	五
	*	*	*	*	*	*	*	*	六
	*	*	*	*	*	*	*	*	七
	*	*	*	*	*	*	*	*	八
									九

攻方持駒 夜

受方持駒 なし

※夜: Nightrider

○: 穴 (着手不可、通過可)

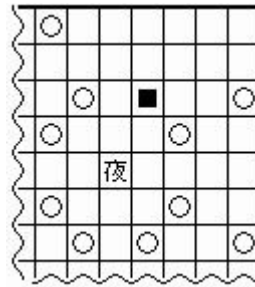
条件: *で示す箇所は駒打禁 (移動は可)

【ルール】

• NightRider (夜)

フェアリーチェスの NightRider。

ナイトの利きの方向に連続飛びができる。



(○がナイトライダーの利き。■に駒があるとそこから先には利かない。)

• 穴 (○)

着手はできないが、走り駒が通過することはできる箇所を表す。

• 協力詰

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

【解答】

96夜 21玉 84夜 22玉 46夜 12玉

54夜 11玉 35夜 22玉 14夜 21玉

22歩 11玉 21歩成 12玉 22とまで 17手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

						○			一
						○	と	王	二
						○	○	○	三
								夜	四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

【解説】

本局は WFP109 号に掲載された神無太郎氏の「九路盤は狭すぎる。まして夜を使うとなおさらだ。(上)」という論考の副産物。この問題設定に慣れるための練習問題的な作品です。

本局には9筋や9段目にしか Nightrider (夜) を打てないという奇妙な条件が付いています。

これは夜が遠い場所から近付き、我々が慣れ親しんだ九路盤の領域まで入ってきた状況を抽出したものと思えば良いでしょう。夜にとって「九路盤は狭すぎる」のですが、にもかかわらず、この作では夜の“普通の振る舞い”を見ることができます。

手順の流れは単純明快。初手は 96 夜しか王手がないですし、夜は単騎で詰められないので、夜で王手を掛けつつ 14 歩を入手する手順を探します。夜は大きく飛んだり、小さく跳ねたりしながら 14 に近づきます。

神無太郎氏の論考では「ロングジャンプ」と「ショートステップ」という言葉が使われていました。夜が夜らしく大きく飛ぶのを「ロングジャンプ」、夜が Knight (騎) の動きしかしないのを「ショートステップ」と呼んでいるわけではないことに注意してください。玉を中心に南南西の方角からの王手と西南西の方角からの王手が切り替わる時に「ロングジャンプ」と呼び、方角が変わらない時に「ショートステップ」と呼んでいるのです。この定義によれば、本局では 5 手目、7 手目と 9 手目が「ロングジャンプ」で、3 手目が「ショートステップ」となります。つまり「ロングジャンプ」3 回、「ショートステップ」1 回というわけですね。

論考に書かれているように、前後の繋がりを考えず、単純にジャンプの成功率を考えると「1 回のロングジャンプが成功する可能性は 75%」となるのですが、それを踏まえると本局はありふれた現象がそのまま正解になっている、ごく自然な作品というわけです。

「九路盤は狭すぎる」ので、あまり自然でない手順が出てくる可能性があるのですが、それは次局で示されます。

【短評】

井上順一さん

夜の単騎詰は無理なので歩を取ることになり、22 玉からの 7 手の収束から逆算。

青木裕一さん

初手は 96 夜しか王手がないので、88 あたりに夜を始めから置いた方がいいと思います。

☆これは一理ありますね。駒打禁よりも分かりやすく良いと思います。

縫田光司さん

後の 2 作を解いた後で振り返ってみると、肩慣らし的な雰囲気があります。条件のおかげで初手が一つしかないのが親切設計ですね。

たくぼんさん

2 手目 22 玉の方が早く 14 歩が取れるので作意だと思ってしまった。

☆2 手目 22 玉だと以下「58 夜 96 夜」で作意に合流すると思います。早く 14 歩を取れる手順はないはずですが…?

はなさかしろうさん

手数を見て敬遠しそうになりましたが、逆算と試行錯誤でするする解けてびっくりしました。

一乗谷酔象さん

遠方から徐々に追い詰める感触。

■ 93-2 神無太郎氏作 (正解 7 名)

協力詰 31 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							○		王	一
							○			二
							○	○	歩	三
										四
										五
										六
				夜						七
										八
										九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

※夜: Nightrider

○: 穴 (着手不可、通過可)

【解答】

- 95 夜 21 玉 57 夜 12 玉 36 夜 11 玉
- 74 夜 22 玉 58 夜 12 玉 96 夜 21 玉
- 84 夜 22 玉 46 夜 12 玉 54 夜 21 玉
- 42 夜 22 玉 34 夜 21 玉 13 夜 22 玉
- 34 夜 21 玉 22 歩 11 玉 21 歩成 12 玉
- 22 と まで 31 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						○			一
						○	と	王	二
						○	○		三
						夜			四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし

【解説】

もし夜が勝手に動いて良いのであれば、76 や 49 を経由して、たった2手で13歩を取れる形。しかし、これは詰将棋。攻方は毎回王手を掛けねばならず、その玉は2×2の小部屋に閉じ込められています。ゴールである13地点はとても遠く、回りくどい手順を要求されます。

その典型例が頭4手。同じ場所を夜が往復しているのので、一見無意味そうですが、これで玉を11から12へ移動させることができます。

更に6手を掛け、10手目を見るとあら不思議。初形と比べると、玉と夜が共に一段移動していますね。実に繊細な手順です。

ここから7手は前局と同じですが、質駒の歩の位置が14でなく13に置いてあるため、18手目からは展開が変わってきます。逆に言えば、前局の図で夜を持駒にする代わりに、57に置けば27手詰になっていたということです。

最後は歩を取っての詰上りですが、夜の利きも玉の脱出防止に役立っているのので、前局より鮮やかに感じます。こんな妙手順が出てくるなら「九路盤は狭すぎる」のも良いものです。

【短評】

井上順一さん

王手をかけられる位置に4種類の硬貨を置いて解図。変化が少ないので思ったより簡単に解けた。

変寝夢さん (※無解)

思ったより紛れは少なかったようですね。このタイプは初手～3手目のような往復の

手が好みです。

青木裕一さん

13の歩を取るところから逆算しました。

縫田光司さん

初手～3手目の往復がちょっと味わい深いと感じました。

たくぼんさん

このくらいまでなら人力でも大丈夫。

はなさかしろうさん

93-1でコツをつかんだと思いきや、逆算の分岐や導入のギミック、歩を取ったら残りあと8手…盛りだくさんで手に汗にぎりました。

一乗谷酔象さん

3手目に57に戻ったり、96に遠ざかったり不思議な手順。

■ 93-3 神無太郎氏作 (正解7名)

天使自玉スタイルメイト 34手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						○		王	一
						○			二
						○	○	○	三
									四
								王	五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 夜
受方持駒 なし
※夜: Nightrider
○: 穴 (着手不可、通過可)

【ルール】

- 天使詰 (最長協力詰)
先後協力して最長手順で受方玉を詰める。(補足)
- 悪魔詰と異なり不詰は避ける
- 手順中に同一局面があってはならない (初形を含む)

・目的が「詰」でない場合、上記「詰」をその目的に読み替える

・自玉スタイルメイト

攻方をスタイルメイト（王手は掛かっていないが合法手のない状態）にする。

【解答】

95 夜 21 玉 57 夜 12 玉 36 夜 11 玉
 74 夜 22 玉 58 夜 12 玉 96 夜 21 玉
 84 夜 22 玉 46 夜 12 玉 54 夜 21 玉
 42 夜 22 玉 34 夜 11 玉 53 夜 21 玉
 45 夜 12 玉 24 夜 22 玉 43 夜 11 玉
 35 夜 22 玉 14 夜 同金 まで 34 手

(最終形)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							○		一
							○	王	二
							○	○	三
								季	四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 なし
 受方持駒 夜

【解説】

これが協力自玉スタイルメイトなら「35 夜 22 玉 14 夜 同金 まで 4 手」で簡単。しかし最長手順を求めよという「天使」ルールなので、これをできる限り先送りする手順を求めねばなりません。さぞや長手数になるだろうと思った人は、「34 手」という手数の短さを意外に思ったはずです。なにしろ、最短手順を求めるルールの前局が 31 手なのです。夜の打ち場所に制限が付いているわけでもありません。たった 3 手しか延ばせないというのはどういうことでしょうか？

本局はおそらく逆算で解くのが最善だと思いますが、解いてから手順を並べた人は更に驚いたはず。何と冒頭 21 手が前局と同じ。これは選択肢が極端に狭い（王手を連続して掛け続ける事自体が難しい）ことを示しています。

WFP109 号の論考には 1 兆 × 1 兆の巨大盤による実験結果が掲載されており、それでは唯一解となる天使自玉スタイルメイトの最長手数は 958 手でした。協力詰で唯一解となる最長手数が 319 手でしたから、それなりに差はついています。ですから本局と前局であり差が付かなかった理由は、盤の狭さにもあるようです。夜にとって「九路盤は狭すぎる」のです。

冒頭 21 手が前局と同じとはいえ、これは天使ルール。22 手目から 11 玉と進み、少し延命します。仮に 22 手目 21 玉だと、以下「42 夜 12 玉 54 夜 11 玉 35 夜 22 玉 14 夜 同金 まで 30 手」。天使ルールでは最長手数のみが正解なので、この手順は正解にはなりません。

本局は夜で王手を続ける難しさと、盤の狭さが災いし、天使ルールらしさはあまり発揮されませんでした。動きが大きい割に利きがスカスカのリーパー・ライダー系の駒と天使ルールは、本来相性が良いのではないかと思います。

【短評】

井上順一さん

これも逆算で解いたのだが、最初の 20 手が前問と同じだった。

青木裕一さん

逆算だけだと解けなかったの、図を描きました。

縫田光司さん

楽しい迷路ですね。天使詰ルールの潜在能力の一端を垣間見た気がします。解いたときには、暗算で解くのは早々に諦めて、マス目を塗りつぶしたり線を引いたり童心に帰って(?) 頑張りました。結局、59 から始める手順をはじめとする全部の紛れ手順に嵌った気がします。

たくぼんさん

天使なのに途中まで 93-2 と同じとは手が少ないのでしょうか。

詰ガエルさん

93-1、93-2、93-3 は、方眼紙に夜の位置を書き込みながら解きました。

はなさかしろうさん

Excel で 9×9 のセルを用意し、分岐を一つずつ確認。34 手の他にも 30 手、26 手、22 手の順が一意的ようですね。夜には狭すぎるかもしれませんが、私には丁度良かったです。

一乗谷酔象さん

協力なら 4 手のところ、結構粘れますね。



■ 93-4 占魚亭氏作 (正解 4 名)

協力詰 7 手 ※2 解

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
						桂			二
	金			龍					三
									四
				玉					五
									六
						角			七
									八
									九

持駒 碁
※碁: Orphan

【ルール】

• Orphan (碁)

フェアリーチェスの Orphan。本来は利きを持たないが、敵駒に取りを掛けられると、その駒の利きを持つ。

(補足)

- 複数の駒から取りを掛けられると、それらを合成した利きになる。
- 敵 Orphan から利きを写すこともできる。利きの転写は再帰的で、利きが増えた結果、更に多くの Orphan を巻き込み、相互に利きを増幅させることも可能。

【解答】

a)47 碁 55 玉 37 碁 46 龍 57 碁 65 玉
75 金 まで 7 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
				桂					三
									四
	金	玉							五
					龍				六
				碁					七
						角			八
									九

持駒 なし

b)54 碁 55 飛 同碁 67 玉 57 飛 76 玉
75 碁 まで 7 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
				桂					三
	金			龍					四
	碁								五
	玉								六
				飛					七
						角			八
									九

持駒 なし

【作者のコメント】

以前から碁を使ってみたかったので作ってみました。最終手の着手地点を揃えましたが、a だけにした方が良かったかも。

【解説】

Orphan (碁) を使った複数解物。大まかに言えば碁の性能を Queen にするのが a)、玉にするのが b)です。

碁が複数の相手駒から利きを貰うと、それを合成した利きになるので、龍と角の合成を狙う a)は意外とヤマを張りやすいと思います。ただ、Queen を使った詰上りに慣れていないと、Queen と金だけで詰む a)の詰上りを想定するのは難しかったと思います。

b)は碁を龍にして飛合を稼ぐのが作意。前号

でたくぼん氏が「作者は飛を取る展開が多い気がする」と述べていましたが、正にこの短評通りの手順です。最後は碁を龍から玉にランクダウンさせるのですが、それでも強力な利きには違いありません。

作者もコメントしていますが、複数解にした意味が希薄なのと、b)の手順がa)に比べると見劣りするのとは本局の弱点です。でも、「碁」を使った作品は現在はまだ少ないので、2題分解ける機会は貴重だと思います。

【短評】

変寝夢さん（※無解）

5 4 碁からの手順は全くノーマーク。
ロイヤル駒は反射の対称にならない碁もありかなと思います。
4 7 碁、5 5 玉、3 7 碁は見えていたのですが、5 7 碁を見落としました。

☆碁の近接王手は必ず玉以上の強さになるので、不便な場合も多々ありますね。「玉以外の」という条件のついた弱い碁は、攻方王手義務のある詰将棋には適した駒かもしれません。

縫田光司さん

ものすごく苦戦しました。
碁が複数の駒の利きを映し取る詰み筋と、碁を玉にぶつけて玉の利きで押し潰す詰み筋、という具合に碁の特徴が存分に活かされたツインだと思います。

たくぼんさん

a)これは頭2手が上手い。
詰上り 57 碁の強力なことにびっくり。
b)とりあえず飛合を読んだら解けた。

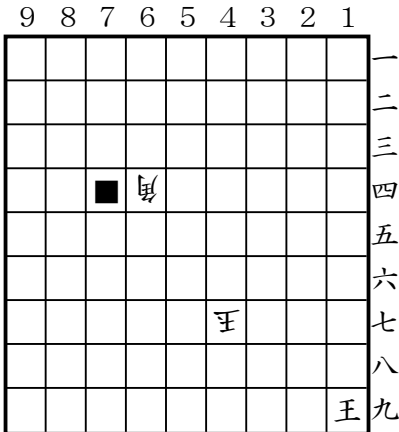
はなさかしろうさん

碁と大駒の組み合わせがダイナミックで面白かったですが、手が広く、難しかったです。53 の桂を使う可能性まで考えてしまいました。



■ 93-5 占魚亭氏作（正解2名） ※実質1名

協力自玉詰 6手



持駒 香
※■: Imitator

【ルール】

• 協力自玉詰

先後協力して最短手数で攻方の玉を詰める。

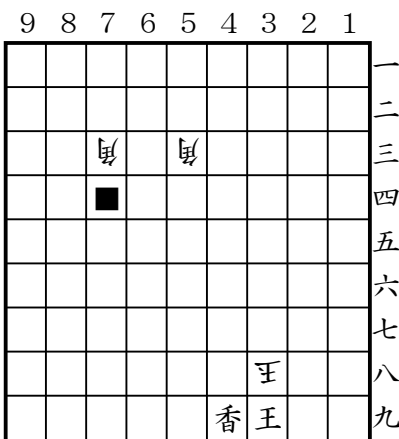
• Imitator (■またはI)

着手をしたとき、その着手と同じベクトルだけ動く駒。この Imitator が駒を飛び越えたり、駒のある地点に着手したり、盤の外に出たりするような着手は禁止。これは王手の判定にも適用される。

【解答】

49 香 73 角打 28 王 [I83] 53 角 [I72]
39 王 [I83] 38 玉 [I74] まで 6 手

(詰上り)



持駒 なし

【作者のコメント】

「やさしい(?) Imitator」没作。

Imitator のルントラウフはいつかやりたいと思っていたので形に出来たのは嬉しいものの、小振りになってしまったのが残念。

大きく動かして戻したかったのですが……。

【解説】

今回の作品展では次局と共に最難関の作品。作者が「やさしい(?) Imitator」に向いてない作として没にしたのは賢明な判断です。

作者によれば本局の主題は Imitator のルントラウフ、英語で言えば「round trip」。駒が何箇所か経由して元の位置に戻ることです。行きとは別の経路で戻ってくるのではなく、往復運動なので「switchback」と呼ぶ方がトポロジ的にはしっくりくるのですが、まあ用語は何でも良いでしょう。普段は「影」として扱われることの多い Imitator なので、この動きを主題に据えるのは気付きにくいと思います。

しかし、作者の設定したテーマに気付かなかったとしても、作意手順は魅力に富んでいます。まずは初手の 49 香。最終手に対し 49 王と逃げる手を防ぐ限定打です。2 手目の壁駒は 73 角打に限定。他の壁駒では最終手に対し 28 王と逃げる手が生じます。角筋に自ら突進するような 3 手目や受方玉が自身で仕留めにいく最終手も第一感では浮かばない Imitator 作品ならではの手でしょう。

一般に、自玉詰系の作品で自玉が動く詰上りの想定は非常に困難になります。本局は 2 回動く自玉と Imitator の相乗効果で、かなり難しい作品になっていると思います。

【短評】

変寝夢さん (※無解)

3 手目までは考えたのですが、5 3 角は思考外でした。

2 手目 4 8 合はないので、解きたかったなあ。

Pontamon さん (※無解)

49 香、72 歩、28 玉(I83)、55 角(I74)、29 玉(I75)、29 角成(I48) だとステルスメイトと言うのかな。

49 香、38 玉(I65)、28 王(I74)、84 角/82 角(I92)は、それっぽい手筋に見えるけど、5 手目の王手が見えない。

結局、解けそうで解けませんでした。

たくぼんさん (※無解)

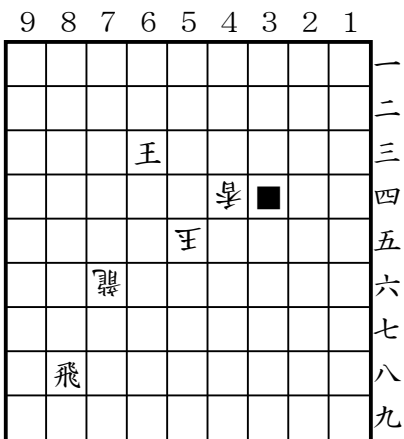
解けないですね。

はなさかしろうさん

今回は本問に最初に取り組んだのが大失敗。手は狭いのに、72 に角を打って 64 の角を活かしたくなる誘惑を振り切るのにひと月かかりました。

■ 93-6 占魚亭氏作 (正解 2 名) ※実質 1 名

協力自玉詰 8 手

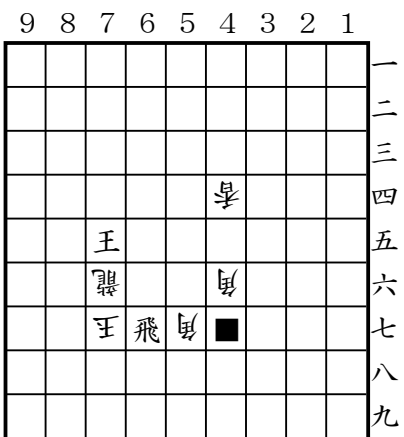


持駒 なし
※■: Imitator

【解答】

64 王[I35] 66 玉[I46] 68 飛[I26] 77 玉[I37]
67 飛[I36] 46 角 75 王[I47] 57 角打 まで 8 手

(詰上り)



持駒 なし

【作者のコメント】

「教材に使えるフェアリー作品展」没作がベースにして、壁駒の角連続打を入れました。

【解説】

こちらも自玉を積極的に活用する作品。初手は 64 王以外に王手はなく、2 手目も 66 玉以外に王手が続きません。3 手目も 68 飛しかなく、最初の 3 手は必然です。しかしここからの 5 手が大問題。紛れが多いだけでなく、詰上がりがさっぱり想定できません。

解図の鍵は強力な 76 龍に着目することです。前局でも見たように、Imitator を壁として上手に利用できれば、自玉を相手駒の利きに飛び込ませることが可能です。従って自玉を龍の利きに入れ、その後に Imitator を動かして龍の利きを有効にする、という手順がイメージできます。

しかし、作意はその想定を上回っています。自玉を龍の利きに飛び込ませるのは想定通りなのですが、本当の主演は盤上にない 2 枚角です。これを連続で打って、Imitator と共にほとんどの逃げ道を塞いでしまいます。龍は自玉の逃げ道のうち一箇所 (65) に利いています。それより重要なのは最終手に 57 角打に対し同飛とする手を防ぐ (同飛とすると龍で攻方玉を取れるようになる) ことです。龍の復活は手順の表に現れず、舞台裏で詰上りの成立に貢献しているわけですね。角 2 枚の連打は共に逆王手になっており、4 手目のぼんやりとした 77 玉と相俟って、発見を大変困難にしています。

44 香は 1 枚で様々な余詰を防いでいますが、頭の 2 手を省いて構図を右斜上に平行移動すれば、この配置を省くことができます。本局は冒頭部がほぼ必然なので、2 手削った形で出題するのも一法だったと思います。

【短評】

変寝夢さん (※無解)

やはり詰まされる方に持ち駒があるかどうかは大きいですね。

とにかく初手からのハチャメチャ劇に感服。フェアリーはこれぐらいしないとね。

でも 100 年後はこれが小品になっているかも。

Pontamonさん (※無解)

93-5 の後で解く予定だったけど、こっちには

手が回らずじまい。

たくぼんさん (※無解)

これは解ける気がしません。

はなさかしろうさん

実質 5 手ですが 4 手目に単に 77 玉とする手がなかなか見えず苦しみました。詰め上がりがかっこいいですが、4 手目以降 25 角、53 玉 [I15]、73 龍 [I12]、54 玉 [I13]、43 角 [I31] のような手順に迷い込んだ身としては、44 の香はうらめしかったです。

☆一時は実質解答者 0 になるかと危惧されたこの 2 問ですが、締切間際にはなさかしろうさんの解答が到着。見事正解でした。上記の短評を読むと香の配置が誘い手を増やしているようなので、2 手削って香を省くと、紛れも消えて味気なくなってしまうおそれもありますね。

■ 93-7 変寝夢氏作 (正解 10 名)

レトロ協力詰 -2+1 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
				龍	王				三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金

【ルール】

•レトロ -m+n 手

m 手逆算して n 手で詰む手順を求める。

(補足)

3) 特に注釈のない場合、逆算も攻方王手義務があることを前提とする

4) 協力系の場合逆算も双方が協力する。また、指定より短い手数の逆算や短い手数の詰手順が成立する場合、それが優先される。

【解答】

44 玉(+43 全) 34 全=銀 / 45 金 まで -2+1 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
				驥					三
					王	銀			四
					金				五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

(逆算図)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
				驥					三
					王	銀			四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金

[出題図への手順] 43 銀成 同玉 まで 2 手

[詰手順] 45 金 まで 1 手

【作者のコメント】

前回は成桂発生だったので成銀にしてみました。-2+1 手詰ハンドブックでも目指しますか。

【解説】

中段玉でしかも無仕掛け。受方駒も玉を含めて 2 枚しかありません。この手数だと逆算で発生させられる攻駒は 1 枚だけなので、詰上りは限られます。中段玉で詰上り 4 枚のパターンは煙詰の創作では必須の知識ですが、そうした知識がなくとも本局の金銀連携の詰上りはすぐ思い付くと思います。本局のセールスポイントは

詰上りに必要な銀を、そのままではなく成銀の形で発生させること。成駒と生駒の差異は小さいですが、巧く構成すれば、解答者の盲点を付くことができるかもしれません。

「-2+1 手詰ハンドブック」はどれだけ需要があるか分かりませんが、フェアリーは良い入門書が少なく、敷居が高くなっています。浦野真彦氏の「ハンドブック」シリーズは体系的に駒の特性や詰手筋を把握できるよう構成されている良書だそうですが、そんな良い入門書がフェアリーにもあると良いですね。

なお、前回の縫田氏の疑問（逆算途中で早く詰む筋があっても指定手数分逆算しないといけないかどうか）を踏まえ、レトロのルール説明に注釈を加えました。もし、逆算を途中で切り上げることが可能でも必ず指定手数分逆算しないといけない場合は「手数指定レトロ協力詰」というルール名で出題したいと思います。

【短評】

井上順一さん

手数から玉を端まで持っていけないので、詰上りが想定できる。

青木裕一さん

詰上りはすぐに分かりました。

Pontamonさん

腹銀と頭金のコンビは基本配置だけど、出題図からだとなった 2 手の逆算も難しい。

縫田光司さん

本作を最初に解いてとりあえず一安心しました。

たくぼんさん

大駒でなくて銀なのがちょっと意外。

占魚亭さん

竜を動かす筋を追ったため、この形が閃くまで少し時間がかかりました。

はなさかしろうさん

もちろん腹銀なのに…桂、角、飛と一通り考えてしまいました。かつての衝立将棋ファンとしてはまったく、口惜しい限りです。

■ 93-8 変寝夢氏作（正解8名）

協力詰 3手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
					王		馬	一
								二
		金	■					三
								四
								五
								六
								七
								八
								九

持駒 金

※■: Imitator

【解答】

52 金 28 馬[I18] 32 馬[I29] まで 3手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
					王			一
			金		馬			二
								三
								四
								五
								六
								七
							金	八
							■	九

持駒 なし

【作者のコメント】

初手 4 2 金の紛れを意識してみました。

【解説】

Imitator を使った両王手の手筋。普通ならあり得ない形式の両王手ができるのが特徴です。3 手詰なので占魚亭氏の作品に苦戦した人も、これなら解こうという気になると思います。

Imitator を使った両王手は、

1.王手

2.Imitator を利用した受け

3.王手で Imitator を動かし 1 の王手も復活という 3 つのステップで実現します。

もちろん 3.だけを取り出した 1 手詰でも両王手を実現できるわけですが、下準備となる 2 手を入れておくことで、両王手の達成感はとて良くなります。更に上記の 2.のステップにどんな手を入れるかで、手順全体の雰囲気も変わります。本局では 2.に大きな馬移動 (Imitator を盤端に移動する受け) を入れることで、手順にダイナミックさを生み、大きく動く受方の馬と小さく動く攻方の馬の対比も生み出しています。

作者自身のコメントでは、1.のステップの重要性に触れられています。初手 42 金でも作意と同じように手順を進めることができるのですが、これだと最終手が両王手になっていない(金で玉を取る手は 28 馬の壁駒で防がれている!) ので、38 に壁駒を打たれて不詰となるのです。Imitator を使うと両王手をしやすいのですが、両王手のようで両王手でない状態にはくれぐれも気をつけないといけません。

本局は短手数ながら Imitator の様々な性質や手筋を知ることができます。フェアリーの世界はどの分野でも入門書不足なので、Imitator も「ハンドブック」が欲しい所ですね。

【短評】

青木裕一さん

Imitator らしく盤を広く使う協力詰。

Pontamonさん

Imitator を辺で使ったの王手回避から退路封鎖への打って返しが面白い。

縫田光司さん

Imitator でも 3 手なら何とか解ける、というべきか、3 手なのにここまで苦労する、というべきか…。やはり難しいルールです。

たくぼんさん

この位がちょうどいいレベルかも。両王手が美しい。

占魚亭さん

馬移動の対比ですね。好きです。

はなさかしろうさん

両王手、詰んでいると思うけれど… Imitator 問題は 3 手でも難しく、疑心暗鬼になってし

まいます。

一乗谷酔象さん

3手進んでみれば前方に動けない玉に受け無しの両王手。

■ 93-9 変寝夢氏作 (正解 a)8名 b)5名)

リパブリカン対面協力自玉詰4手 ※2解

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
料									三
									四
									五
		ス							六
									七
王									八
									九

攻方持駒 角
受方持駒 なし

【ルール】

•リパブリカン

最終手を指すと同時に任意の空きマスから一つ選んで玉を置き、詰んでいる局面を作る。(補足)

- 4) 双玉等において詰める対象でない玉は通常の玉と同じく、最初から最後まで盤上に存在する
- 5) 詰める対象の玉は「盤上にあるが見えない」わけではなく、詰むときに盤に出現する。従って玉がどこかにいる前提での着手の合法・非合法の判定は行わない。ただし、最終手では玉を置いた後の配置で合法局面かどうかの判定を行う。
- 6) 単玉の場合最終手を除き王手義務はない。自玉系のルールのように、詰める対象の玉と王手義務の対象となる玉が異なる場合は、王手を掛けるべき玉に対する王手義務がある。

•対面

敵駒と向かい合ったとき、互いに利きが入れ替わる。

【解答】

a)99角 87玉 77角 94と(+95王) まで 4手

(詰上り)

									一
									二
									三
料									四
ス									五
王									六
									七
	王	角							八
									九

持駒 なし

b)87角 86と 76角 85桂(+87王) まで 4手

(詰上り)

									一
									二
									三
									四
									五
	料								六
	ス	角							七
	王								八
王									九

持駒 なし

【作者のコメント】

リパブリカンで対面してみました。安南よりは面白そうです。

【解説】

リパブリカンは盤上に玉がないため、詰上りの想定が難しいわけですが、それを性能変化ルールと組み合わせると更に難しくなります。とはいえ、組合せの対象は「対面」ルール。これは比較的ポピュラーなルールなので、単なる「玉探し」であれば本誌の解答者は苦ししません。

その証拠が a)の解答者数。a)は最初から自玉が 95 にあっても同じ手順が成立するので、対面協力自玉詰に玉位置の推理要素を付け加えた

作品として、比較的容易に解けたようです。

難物はリパブリカン独特の手筋が加わった b)の解です。リパブリカンでは玉を置く手それ自体を合駒代わりに使うことができます。b)の最終手が正にその手筋。性能変化のないルールだと 87 王は置けません、対面ルールのおかげで 87 王はと金の性能になり、受方は自玉に対して王手を掛けるという反則を指さずに済みむわけです。リパブリカンと対面の手筋を同時に使ったこの最終手は、動く駒（桂）と王手になる駒（と金）が異なることと相俟って、大変思い付きにくく、a)より解答者数は少なくなりました。

なお、a)b)共に攻方玉を詰める仕組みは同じ。王手を掛けていると金には、この時点では支え駒がないのですが、このと金を取ると、桂が玉の利きに変化して攻方玉への王手になります。この種の間接的な利きは「影の利き」などと呼ばれ、性能変化ルールではしばしば使われる必修手筋です。ぜひ憶えておいてください。

【短評】

井上順一さん

全く異なる 2 解をこの駒数で実現したのはすごい。

青木裕一さん

攻方王で合駒する手なんてあるんですね。

縫田光司さん

解き始めて最初に見えたのは 87 角～76 角の手筋でしたが、詰上がりが見えずに悩んでいたらもう一つの解を見つけて、それが手掛かりになってこちらの詰上がりに気が付きました。個人的には 87 王の方の手順がお気に入りですが、両手順とも調和が取れた良いツインだと思います。

たくぼんさん（※a)のみ解答）

これはすぐ見えたのですが、もう一つが見つからないです。手が狭いのに・・・

占魚亭さん（※a)のみ解答）

99 角の順はすぐに見えましたが、もうひとつはさっぱりです。

はなさかしろうさん

99 角、87 玉、77 角、94 と(+95 玉) がリパブリカンならずとも解で、

87 角、86 と、76 角、85 桂(+87 玉) がリパブリカンならではの解でしょうか。

「最終手を指すと同時に」玉が出現し、その後で「合法局面かどうかの判定を行う」のですね。数日悩みました。手は狭く、これしかないと思うのですが…。

☆b)の解答が少なくなった要因にはルール説明の曖昧さもあるかもしれませんね。元の文面では「最終手では玉を置いた後の配置で合法局面かどうかの判定を行う」としているのですが、性能変化ルールだと一方の玉だけが相手玉に利く場合があるので、もっと具体的に表現した方が良いかもしれません。候補としては「玉を置いた後の配置で双玉となる場合、置いた玉の利きに他方の玉が入ってはいけない」というような表現が考えられますが、もう少し考えて次回以降のルール説明に反映したいと思います。

一乗谷酔象さん（※a)のみ解答）

1 解のみ。2 解目は白旗です。初手は狭いのになあ。



■ 93-10 変寝夢氏作（正解 7 名）

リパブリカン協力自玉詰 6 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								王	銀	一
								皇		二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 銀 桂2

【解答】

12 銀 32 玉 24 桂 同香 44 桂 同角(+11 王)
まで 6 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王	一
						王		銀	二
									三
					馬	馬			四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

【作者のコメント】

玉を駒が移動した跡に発生させるのが狙い。
全部打なので考えやすいと思います。

【解説】

これまたリパブリカン独特の手筋が登場する作品です。

それは動かした駒の跡地に玉を発生させるという手筋です。将棋や詰将棋を長くやっていると、同じマスに2枚の駒は同居できないという「排他原理」が本能のように身についているので、一手で同じマスを二段活用することに思い至らないのです。

11 角以外の配置も作意の発見をカモフラージュしています。22 香は前に利く駒ですし、21 玉の配置も 11 王を置く形の想定を妨げています。作意はこうして白玉の発生を妨げている駒を全部撤去する手順です。

前局と違い性能変化があるわけではないので、その点では考えれば何とか解ける作品ではあるのですが、やはりこの詰上りは意外性があるという声が多かったです。

【短評】

井上順一さん

初形から予想しにくい詰上り。

縫田光司さん

トドメを刺すのは香車だと思い込んでしまったので苦労しました。

さっきまで駒がいた場所に王がワープしてくるのがちょっとした味ですね。

たくぼんさん

角の居た場所に王出現とは面白い。

12 銀も上手い。

はなさかしろうさん

いかにも接近戦に向かない玉方の陣容、さてどうしよう…きっぱりと気風のいい問題でした。

一乗谷酔象さん

繰り替えて隅に玉。

■ 93-11 変寝夢氏作 (正解9名)

協力白玉スタイルメイト 90 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
	と	と	と	と	と	と	と	と	二
	と	と	と	と	と	と	と	と	三
	と	と	と	と	と	と	と	と	四
	と	と	と	と	と	と	と	と	五
	駒	●	●	●	●	●	●		六
駒									七
●	●		と	と	と	と	と	と	八
		駒	と	と	と	と	と		九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

※偶:不動王、79龍は 中立駒

●:石 (着手不可、不透過)

【ルール】

• 中立駒 (「」あるいは「n 駒」)

どちらの手番でも動かせる駒。

(補足)

横向きの字か横に n を付加して表記。

取り方や動かし方は以下の細則に従う

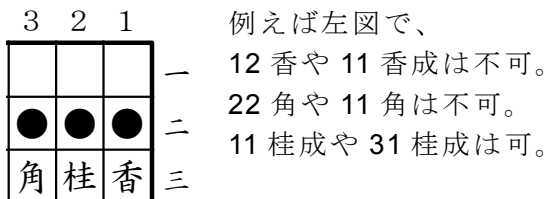
- 1) 中立駒の動きは現手番の駒としての動きとなる (利きが非対称な駒の場合に要注意)
- 2) 中立駒は現手番の駒として成れる場合のみ、成ることができる
- 3) 中立駒はどちらの手番でも取ることができ、

持駒になる。この時、所属は取った側の持駒だが中立性は失わず、再び盤に戻ったときには中立駒として振舞う。

- 4) 中立駒は現手番側の駒を取れない。相手側の駒や、中立駒は取れる。
- 5) 二歩禁が適用される。手番を問わず、中立駒の歩や通常の歩がある筋に、更に中立駒の歩を打つことはできない。
- 6) 中立駒は行き所ない駒にならない。
- 7) 中立駒でも自玉への王手は反則。自玉への王手となっているかどうかの判定は、現手番が終了し、相手側が着手する前に行う。

●石 (●)

不透過・不可侵の領域を表す。
飛び越すことは可能。



●Dummy (偶)

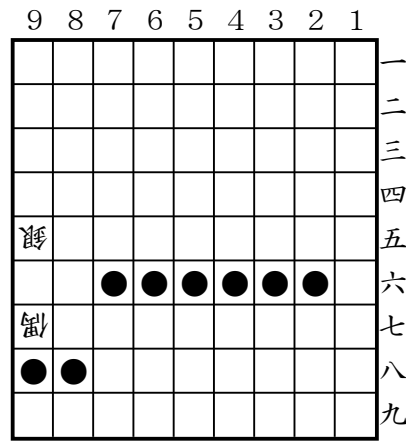
自分では動かない駒
(補足)

- ・ルールによっては受動的に「動かされる」ことはできる。
- ・持駒であれば任意の空き枡に打つことができる。(行き所のない駒の禁則の対象外)。

【解答】

77n 龍 68n 龍 67n 龍 69n 龍 67n 龍 58n 龍
 57n 龍 59n 龍 57n 龍 48n 龍 47n 龍 49n 龍
 47n 龍 38n 龍 37n 龍 39n 龍 37n 龍 28n 龍
 27n 龍 29n 龍 27n 龍 18n 龍 17n 龍 15n 龍
 17n 龍 14n 龍 17n 龍 13n 龍 17n 龍 12n 龍
 17n 龍 11n 龍 91n 龍 82n 龍 92n 龍 72n 龍
 92n 龍 62n 龍 92n 龍 52n 龍 92n 龍 42n 龍
 92n 龍 32n 龍 92n 龍 22n 龍 92n 龍 83n 龍
 93n 龍 73n 龍 93n 龍 63n 龍 93n 龍 53n 龍
 93n 龍 43n 龍 93n 龍 33n 龍 93n 龍 23n 龍
 93n 龍 84n 龍 94n 龍 74n 龍 94n 龍 64n 龍
 94n 龍 54n 龍 94n 龍 44n 龍 94n 龍 34n 龍
 94n 龍 24n 龍 94n 龍 85n 龍 95n 龍 75n 龍
 95n 龍 65n 龍 95n 龍 55n 龍 95n 龍 45n 龍
 95n 龍 35n 龍 95n 龍 25n 龍 95n 龍 同銀
 まで 90 手

(最終形)



持駒 なし

【作者のコメント】

n 龍の動きが狙い。17-11-91 と回っていくところが、気に入ってます。

【解説】

はがし趣向は大抵受方の駒をはがすものですが、本局は攻方の駒をはがす趣向です。これを不動玉でやれるのは、中立駒ならではですね。最終的な目標は攻方をスタイルメイトにすることなので、と金を全部消すのはもちろんですが、中立駒も最後には消さねばなりません。

やる事が決まれば、後はそれをいかに効率的にやるかが問題です。攻方王手義務があるので、1枚消すのに2手掛かるわけですが、駒数を数えると、駒を消さなくて良いのは一回だけ。この一回の猶予をどこで使えば良いでしょう？

ただ、これは割と自然な答えが正解です。

六段目に石壁があるので、まずは近場の八・九段目のと金群を消します。これが済むと中立龍が1筋に到達するので、今度は1筋のと金列を消去します。1筋のと金列を消すと、次は駒を取ることができません。ここで駒を取らない一手を使い、中立龍を9筋に転換します。以下は規則的に二段目から五段目に並んだと金群を消し、最後に中立龍を消して作業は完了です。

中立駒を使って大量のと金群を消していく手順は、アルカノイド(ブロック崩しのゲーム)を思い出させます。このゲームでも、まずは端のブロックを優先して消し、ボールを裏に回して消すのが効率的なテクニックでした。本局の作意もまさにその通りの展開です。懐かしいレトロゲームを思い出させる楽しい作品でした。

【短評】

井上順一さん

受方の手はと金を取る 43 手と、n 龍を取る 1 手が必要なので、駒を取らない手は 1 手のみ。うまく取り順が限定されている。

青木裕一さん

と金群を順々に取るパズル。
取らないで済むのは 1 手だけ。

縫田光司さん

鋸で切って、錐で穴を開けて、鉋を掛ける。
楽しい工作ですね。

たくぼんさん

くるくるに頂きたい作品ですね。

詰ガエルさん

龍の動きがダイナミックでいいですね。

占魚亭さん

n 竜でと金のブロック崩し。楽しかったです。

はなさかしろうさん

ブロック崩しだ～！
銀を早々に動かしたくなる誘惑に駆られて迷ってしまいましたが、本当はほぼ一本道の楽しい問題。11 にもと金があればより易しかったと思います。

【総評等】

変寝夢さん

天使詰のルールで同一局面はアウトとのことですが同一手番同一局面の方がいいと思います。合わせるルール次第では違う手番で同一局面が現れそうな気がします。

☆出題時の補足説明でも書きましたが、「同一局面」は「手番」も含む概念です。配置・持駒が同じでも、手番が違えば、それは異なる局面とみなされます。筆者自身も時々手番のことは忘れることがあるので、ここで改めて注意喚起をしておきたいと思います。

Pontamonさん

4 題を解く予定でしたが、解けたのは 2 題だけでした。それでも自分にとって新分野の Imitator を 1 題解けたので満足です。

縫田光司さん

またしても Imitator に全問解答を阻まれました…。解けた作品も手ごたえのある作品が多く、またそれに見合うだけの面白さも感じられたのでその点は満足なのですが、折角なので全問解答したかったなあと残念です。

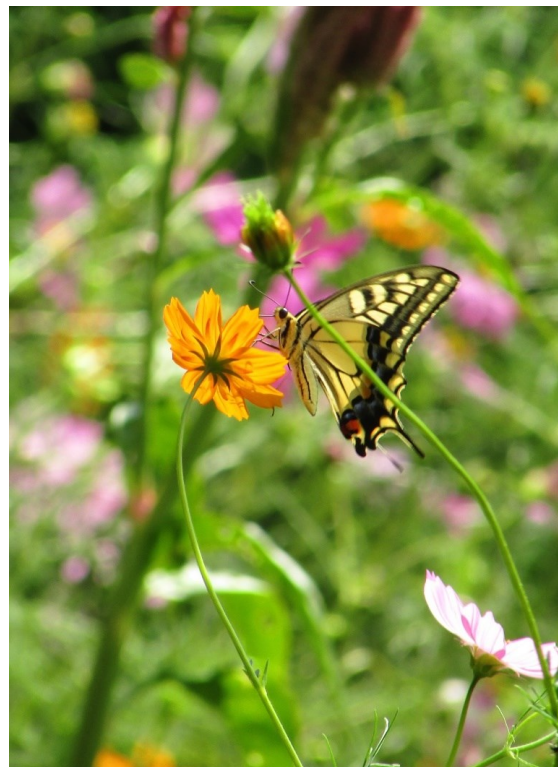
たくぼんさん

Imitator には苦しめられます。
手筋集が欲しい。

はなさかしろうさん

解けそうで解けない問題に嵌ると、食わず嫌いするのが、どうもいけません。
結局、変寝夢さんの 5 作品→神無太郎さんの 3 作品→占魚亭さんの 3 作品の順になり、最後は締切りぎりぎりでした。

以上



「第 47 回神無一族の氾濫」投稿作品募集

「第 47 回神無一族の氾濫」への参加を募ります。今回のお題は「駒の所属」です。

将棋で駒の所属が変わるのは取られたときですが、フェアリーでは必ずしもそうではありません。駒取りとは無関係に駒の所属が変わったり、取られても変わらなかったり、どちらにも所属しない駒を使う場合もあります。

そうした駒の所属に関する変則要素を持ったフェアリー作品をお寄せください。

例)

- ・ **Andernach** のように取った方の駒の所属が変わるもの
- ・ キルケ系ルールのように取られても（復活して）駒の所属が変わらないもの
- ・ 中立駒のようにどちらの手番でも動かせるもの
- ・ **Imitator** のようにどちらの手番にも属さない特殊駒
- ・ 取った駒を使用できない取捨てルール

また 1 題通常の協力詰（ばか詰）を募集します。このルールでは駒の所属に変則性はありませんが、「駒の所属」を強く印象づける手順・構想の作品であれば、優先して採用します。

作品要件	駒の所属に関するフェアリー作品
募集締切	2017 年 10 月 15 日（日）
募集作品数	4 + 1（ばか詰枠）
送り先	神無七郎（k7ro.ts@gmail.com） 上記宛先へ E-mail でお送りください。
備考	1 人何作でも投稿可 採否は 10 月 22 日までに通知します。

推理将棋第 1 1 4 回出題解説

担当：NAO

出題：平成 29 年 7 月 14 日
 解答締切：平成 29 年 8 月 10 日

7 月出題の第 1 1 4 回は 1 9 名から解答いただきました。

1 1 4-1 初級 渡辺秀行 作 同馬と寄る (その 3) 9 手

「またまた同馬と寄る手で 9 手で詰められたよ」
 「そうか、今度の同馬と寄る手は 3 1 だったんだね」

(条件)

- ・ 9 手で詰み
- ・ 3 1 同馬と寄る手があった ※

※棋譜に「寄」と付く必要はありません

出題のことば (担当 NAO)

前問と同様、寄る前の馬の位置を推理しよう。
 追加ヒント

7 手目の 31 同馬でトドメの金を奪う。

推理将棋 1 1 4-1 解答

▲ 7 六歩 △ 3 四歩 ▲ 2 二角成 △ 3 二銀
 ▲ 2 一馬 △ 3 一金 ▲ 同馬 △ 6 二銀
 ▲ 4 二金 まで 9 手。
 詰上がり図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科		季	王		馬		皇	一
	遊		遊		金	遊			二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
						歩			四
									五
			歩						六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九

持駒 角桂

(条件)

- ・ 3 1 同馬と寄る手 (6 手目 △ 31 金 ~ 7 手目 ▲ 31 同馬) があった

本作は、「同馬と寄る」の第 3 弾。第 2 段と同様着手する駒と場所を示す簡素な 1 条件作品です。馬が 31 地点に寄るため一旦は玉と反対方向の 21 に入ること、7 手目の 31 同馬でトドメの金を入手するのが解図のポイントです。

・先手は「31 同馬」を目指して角を 22 地点で成って、31 に寄るために馬が 21 に入る。後手は銀が立って 31 の空間を空けて金を寄って協力する。初手から「▲ 76 歩 △ 34 歩 ▲ 22 角成 △ 32 銀 ▲ 21 馬 △ 31 金」

・「31 同馬」で金を入手し、金を打って詰み。7 手目から「▲ 31 同馬 △ 62 銀 ▲ 42 金」まで。

なお、コメント欄でご指摘のあったように、本作の会話文「またまた同馬と寄る手で 9 手で詰められた」は、9 手目が同馬と寄る手のように読めてしまうので、「またまた同馬と寄る手があって、9 手で詰められたよ」または「またまた同馬と寄る手が決め手で 9 手で詰められたよ」の方が条件に合致したより適切な表現でした。

それではみなさんの短評をどうぞ。

渡辺秀行(作者) 「簡単でシンプルな条件 3 題。"31 同馬"は馬の無駄な動きの感触」

まさ 「超基本問題。秒殺でした」

斧間徳子 「これは瞬殺でしたが、客寄せに好適。」

キリギリス「これは比較的すっきりと解けました」

原岡望「すぐできる。口開けに好適」

RINTARO「条件でほぼ手順が決まる」

鷹飛龍「ヒントでわかりました、汗」

隅の老人B「31馬と寄るには、馬の居場所は21、その前は22の筈、これでOK」

諏訪冬葉「31に寄るなら21に置く方が簡単」

占魚亭「金を取るのは(ほぼ)確実なので、見えやすかったです」

■微妙に味が異なる"同馬と寄る"3品。その3が1番の易問でした。

山下誠「3一で取る駒を見つけるまで、結構苦労しました」

飯山修「金の押し売りは推理将棋の重要手筋」

竹野龍騎「9手目同馬かと……」

はなさかしろう「9手目ではなく7手目。32銀とかわす形が面白かったです」

ほっと「32銀~31金が少し珍しい？」

小木敏弘「う~ん、32銀が敗着か？ 銀はななめに……」

小山邦明「後手の32銀とする手は珍しい印象です」

■先行例少ないが、31で金を取る展開は8手詰の基本手順の一つ。

Pontamon「その3は予想してませんでした。美野樫9兄妹シリーズは"その15"までありましたが、同馬と寄るシリーズもまだまだ続くのかな？」

S.Kimura「同馬と寄る、だけでいろいろできるものですね。まだ、問題があるのでしょうか」

■その3まで投稿いただきましたので一旦終了です。簡素条件のシリーズ作品のご投稿を歓迎します。

正解：19名

飯山修さん S.Kimuraさん 斧間徳子さん
キリギリスさん 小木敏弘さん 小山邦明さん
隅の老人Bさん 諏訪冬葉さん 占魚亭さん
竹野龍騎さん テイエムガンバさん 鷹飛龍さん
はなさかしろうさん 原岡望さん ほっとさん
Pontamonさん まささん 山下誠さん
RINTAROさん

1 1 4-2 中級 Pontamon 作
後手の4 2 同龍 1 1 手

「どうにか11手で仕留めたよ」
「どんな将棋だった？」
「後手に42同龍の手があったよ」

(条件)

- ・11手で詰んだ
- ・42地点で後手の同龍の手があった

出題のことば(担当 NAO)
龍が居ても詰む形を推理しよう。

追加ヒント

5手目の角成で銀を奪う。

推理将棋 1 1 4-2 解答

- ▲7六歩 △4四歩 ▲同 角 △5四歩
- ▲7一角成 △4二飛 ▲7二銀 △4七飛成
- ▲4二歩 △同 龍 ▲6一馬 まで11手.

詰上がり図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科		馬	王	雫	爵	科	皇	一
		銀			龍		馬		二
歩	歩	歩	歩			歩	歩	歩	三
				歩					四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩		歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九

持駒 金

(条件)

- ・4 2 地点で後手の同龍の手(9 手目▲42 歩～10 手目△同龍)があった

本作は、"同"の付く後手着手指定 1 条件作品。後手は自陣の同龍と指すために飛成を目指しますが、飛車振りのタイミングが急所です。

・42 地点で"同龍"とするため、後手は 4 筋の歩を切り 42 飛～47 飛成とする必要がある。しかし、既成手順の"76 歩 44 歩 同角 42 飛 53 角成 47 飛成"では、以下"42 歩 同龍"と進めても残り 3 手では詰まず、失敗する。後手は、先手の 44 角が 1 手で銀を取れるよう協力して 4 手目に 5 筋の歩を突いて 6 手目に飛車を振る。初手から「▲76 歩 △44 歩 ▲同角 △54 歩 ▲71 角成 △42 飛」

・最後に馬で仕留めるため 7 手目 72 に銀を打っておき、後手が龍を作るのを待つ。42 歩打に同龍とさせて玉の退路を塞げばトドメの馬寄り詰み。7 手目から「▲72 銀 △47 飛成 ▲42 歩 △同龍 ▲61 馬」まで。

早く飛車を成るため 4 手目△42 飛としたいところ、先手に銀を取らせてから 6 手目△42 飛と遅らせる手順が微妙に指しにくく、心理的な妙手順を含んだ簡素条件作でした。

それではみなさんの短評をどうぞ。

Pontamon(作者) 「早く龍を作る鉄板手順の 6 手目 47 飛成を遅らせただけですが、手筋を知っているとそれが災いして作意順を見つけにく

かったかも」

まさ「2 手目 44 歩は基本手筋だが 4 手目 42 飛としないのが珍しい」

斧間徳子 「4 手目にすぐに 42 飛とやりたくなるため、解きにくい。巧みな 1 条件作品を次々と発表する Pontamon さんには敬服」

小山邦明 「42 飛を 4 手目にする手順から考えたため苦戦した」

ほっと「難しかった。早く龍を作りたくて 4 手目 42 飛ばかり考えていた」

隅の老人 B 「42 同龍、それには先ず 47 飛成です、これで解決」

飯山修「飛振りを早くやりたいのにこんなにゆっくりでいいとは考えにくい」

山下誠 「4 手目ですぐに 4 二飛と指して、堂々巡りをしてしまいました」

S.Kimura 「4 手目は 42 飛と決めてかかっていたのが失敗でした」

諏訪冬葉 「ヒントを見るまで 4 手目は△42 飛だと思い込んでました」

はなさかしろう 「42 飛廻りをぐっところえて先に 54 歩ですね」

竹野龍騎 「44 歩、同角はすぐ指しても、54 歩、71 角成は浮かばず」

■ 4 手目△42 飛を考えさせるのは、作者のの狙い通り。

原岡望 「退路封鎖だったとは。ヒントで直ぐ解決」

占魚亭 「53 馬・63 桂の形が第一感でした」

小木敏弘 「42 龍より 71 馬が強力でした」

RINTARO 「72 銀に気付けば解決」

キリギリス「7 手目▲7 二銀の妙手がむずかしかったです。ヒントがなければ解けなかったです」

■71 角成～72 銀～61 馬は、71 銀を取る基本型の一つ。9 手詰では後手の遊び手が2 手入るため2 千通り以上の手順があります。

正解：1 8 名

飯山修さん S.Kimura さん 斧間徳子さん
 キリギリスさん 小木敏弘さん 小山邦明さん
 隅の老人Bさん 諏訪冬葉さん 占魚亭さん
 竹野龍騎さん テイエムガンバさん はなさかしろうさん
 原岡望さん ほっとさん
 Pontamon さん まささん 山下誠さん
 RINTARO さん

1 1 4 -3 上級 Pontamon 作
 同歩成には同で応じる 1 1 手

「居玉を1 1 手で詰ませたって？」
 「唯一の駒成の同歩成に同で応じる手があったよ」

(条件)

- ・1 1 手で居玉が詰んだ
- ・唯一の駒成の同歩成に同で応じる手があった

出題のことば (担当 NAO)

同歩成はどの筋でどの駒を取ればよいのか？
 詰み形を推理しよう。

追加ヒント

9 手目の 72 同歩成でトドメの金を奪う。

推理将棋 1 1 4 -3 解答

▲7 六歩 △7 四歩 ▲4 四角 △7 五歩
 ▲5 三角不成 △7 六歩 ▲7 三歩 △7 二金
 ▲同歩成 △同 銀 ▲6 二金 まで1 1 手。

詰上がり図

9	8	7	6	5	4	3	2	1		
皇	桂			王	香	銀	桂	皇	一	
	飛	銀	金				馬		二	
歩	歩		歩	角	歩	歩	歩	歩	三	
									四	
									五	
		歩							六	
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七	
							飛		八	
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九	

持駒 なし

(条件)

- ・1 1 手で居玉が詰んだ(11 手目▲62 金)
- ・唯一の駒成の同歩成(8 手目△72 金～9 手目72 同歩成)に同で応じる手(10 手目 72 同銀)があった

本作は、「同」の付く連続着手指定の簡素条件作品。同一地点に3 連続の着手があります。同歩成で攻め駒を入手しますが、折角成った"と金"はすぐ取り返されてしまいます。攻めの拠点を残しながら歩を成る地点を見極めることがポイント。

・作った"と金"は次の手ですぐ取られるが、桂や飛を打つ単騎では詰まない。そこで拠点の攻め駒を残す方針で進める。先手は角で歩を取りながら後手玉に迫り、後手は先手が歩を打てるように先手陣の歩を取って協力する。どの筋の歩を取らせるかが悩ましいが、後手陣に近い6 段目の歩を歩突きで取りに行く手が早い。すなわち7 筋が正解。初手から「▲76 歩 △74 歩 ▲44 角 △75 歩 ▲53 角不成 △76 歩」53 角を拠点にトドメの金を 72 同歩成で取る。7 手目から「▲73 歩 △72 金 ▲同歩成 △同銀 ▲62 金」まで。

・先手の歩を後手飛に取らせる紛れ。3 筋か4 筋の歩を後手飛に取ってもらうパターンが多い。76 歩 32 飛 33 角生 42 銀 まで進めると居玉なので 22 角生と角を取るしかなく 37 飛生 33 歩 32 金 同歩成 同銀 で詰まない。また、76 歩 44 歩 同角 42 飛 53 角生 47 飛生 43 歩 42 金 同歩成 同銀 も 62 に金銀の効きがあって詰まない。

・単騎詰を狙う紛れ。後で"同"の手で取り返すよう、**33** 地点や **73** 地点のように桂の効きのある3段目に歩が成る手順は詰みがない。例えば、桂を取る順：**36** 歩 **34** 歩 **35** 歩 **52** 飛 **34** 歩 **33** 桂 同歩成 同角と桂を入手して吊し桂を狙っても以下 **35** 桂 **42** 角 **43** 桂不成は、**62** 銀の一手が不足し詰んでない。また、飛を取る順：**76** 歩 **74** 歩 **75** 歩 **72** 飛 **74** 歩 **73** 飛 同歩成 同桂と飛を入手しても以下 **72** 飛 **52** 金右 **71** 飛と王手を掛けるのが精一杯で詰みはない。

それではみなさんの短評をどうぞ。

Pontamon(作者) 「7手目に歩を打って成る手順の定番は3筋や4筋ですが、初手の**76**歩を狙えば飛を使わなくても7手目の歩打ちに間に合います」

小木敏弘 「詰め形は検討したのですが、後手の連続歩突きを見落とししました。これで、一手稼げるのですね」

隅の老人B 「攻方の歩を取らせたい。どの筋で？ 一思案です」

■ 3筋か4筋かと思わせておいて実は7筋。多くの解答者は作者の狙い通り悩みました。

小山邦明 「金を手駒にしたいと考えると2段目での歩成が見えてきた」

斧間徳子 「2手目**32**飛以下詰んだと思ったら、居玉でないのでNG。後手が歩を伸ばして先手の歩を取る順は気づきにくかった」

まさ 「『居玉』の条件を見落とし誤解しました。すみません。でも手順としてはやはり基本問題ですね。」

■ 居玉条件がなければ、**32**同歩成以下詰ます手順もありました。

ほっと 「これも難しかった。歩を地道に突いて行って成る手順ばかり考えていた」

S.Kimura 「最初は両王手を考えていたのです

が、先手の飛車を振る余裕はなかったようです」

■ 歩突きの遅早。歩を突いていく手順は難しく感じます。

飯山修 「居玉で成ほぼなしという桂吊るしを考えてしまう。7筋歩成なんて全く想定外」

竹野龍騎 「妙手順、全く見えず。どう解いていけばいいのだろうか」

RINTARO 「ヒントなしで考えてみたかった。おそらく解けずに**72**歩成のヒントを見て、悶絶してたであろう」

原岡望 「ヒントを見ても苦戦。お互い我が道を行く」

占魚亭 「二段目で取るとは。詰み形が見えなくて苦戦、締切り前ヒントに助けられました」

諏訪冬葉 「『▲**72**同歩成に△同銀なら飛車の利きが止まって簡単』と考えたらできました」

はなさかしろう 「ヒント待ちしてしまいました。教わってみればなるほど、一直線ですね」

■ 慣れていても7筋の同歩成は盲点。

山下誠 「後手の7四歩から7六歩には完全に裏をかかれました。垂れ歩から成るという手があったんですね」

ギリギリス 「最終形▲4三馬▲6一金と思ってしまつて時間がかかりました」

■ 山下さんとギリギリスさんは5手目角成りの誤解答、残念。解けてるですが。

正解：16名

飯山修さん **S.Kimura** さん 斧間徳子さん
小木敏弘さん 小山邦明さん 隅の老人Bさん
諏訪冬葉さん 占魚亭さん 竹野龍騎さん
テイエムガンバさん はなさかしろうさん
原岡望さん ほっとさん **Pontamon** さん

まささん RINTARO さん

総評

隅の老人B 「連日の猛暑、暑い、暑い。心頭を滅却すればすれば何とやら。

暑い時には推理将棋で暑さを忘れる。これは嘘、クーラーONで、考えている」

小山邦明 「角と金・銀が巧く連携する条件設定が、今回の3作品はすばらしいと思いました」

竹野龍騎 「『同』だけで直前手を含めた強い限定条件になるわけですね」

■意外性のある手順が好評な簡素条件"同"の手特集でした。

斧間徳子 「今月は夏向きの簡素な条件の作品が並びましたが 114-3 は猛暑の中、苦戦しました」

RINTARO 「3問ともヒントを見てから解いたけど、3はヒントなしだと難問だと思う」

小木敏弘 「歩で歩を取る 114-3 が難解でした」

■易問二つと難問一つがちょうどいい出題バランスでしょうか。

まさ 「夏向けの易しい基本手筋問題特集で、全問解くのに5分もかからなかったと思ったら、114-3 で居玉条件を見落とし誤解してました」

Pontamon 「まささんが2回解答されていたので余詰みがあったのかとビクビク。

毎年、盆休みには年賀推理を作っているの、そろそろ準備開始。来年はイヌなのでワンワンの11手、11地点着手の作品が競合しそうな予感」

■30や18も新年絡みですがいずれも11に比べると使いにくそう。まだまだ早いですが年賀推理のご投稿をお待ちしております。

推理将棋第114回出題全解答者： 19名

飯山修さん S.Kimura さん 斧間徳子さん
キリギリスさん 小木敏弘さん 小山邦明さん
隅の老人Bさん 諏訪冬葉さん 占魚亭さん
竹野龍騎さん テイエムガンバさん 鷹飛龍さん
はなさかしろうさん 原岡望さん ほっと
さん Pontamon さん まささん 山下誠さん
RINTARO さん

「第46回神無一族の氾濫」第5番
 一乗谷醉象「時は金なり」への余詰
 及び修正図作意 担当：神無七郎

条件付天使詰 1133手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	金	銀		王		銀		香		一
	歩	歩	歩		歩		歩			二
香				歩		歩				三
香			桂							四
香										五
香										六
香										七
香										八
香										九

攻方持駒 なし
 受方持駒 歩2
 ※条件：非王手可、成禁

「第46回神無一族の氾濫」で⑤として出題した一乗谷醉象氏作「時は金なり」（条件付天使詰、1133手）は残念ながら不完全作でした。

詰将棋パラダイス9月号に掲載した結果稿では、スペースの関係で、余詰手順の概略と修正図の図面のみを掲載しました。ここでは市村道生氏が指摘した余詰順（1743手解）と、修正図（1111手）の全手順を紹介します。略記なしのべた書きで、読みにくいかもしれませんが、とりあえず「金」の動きを無視して、それ以外の駒（歩・香）の動きを追っていけば分かりやすいと思います。

まずは、市村氏の指摘した余詰順からです。

市村氏指摘の余詰解（1743手）：

- 91金 79金 92金 89金寄 81金 79金
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 12歩
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 89金寄
- 91金 79金 92金 89金寄 81金 13歩
- 91金 79金 92金 89金寄 81金 79金
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 14歩
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 89金寄
- 91金 79金 92金 89金寄 81金 15歩
- 91金 79金 92金 89金寄 81金 79金
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 16歩
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 89金寄
- 91金 79金 92金 89金寄 81金 17歩生

- 91金 79金 92金 89金寄 81金 79金
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 18歩生
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 89金寄
- 91金 79金 92金 89金寄 81金 32歩
- 91金 79金 92金 89金寄 81金 79金
- 91金 89金寄 92金 79金 32歩生 89金寄
- 81金 79金 91金 89金寄 92金 79金
- 81金 89金寄 19歩 79金 91金 89金寄
- 92金 79金 81金 89金寄 91金 79金
- 92金 89金寄 18歩 79金 81金 89金寄
- 91金 79金 92金 89金寄 81金 79金
- 91金 11歩 92金 89金寄 81金 79金
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 89金寄
- 17歩 79金 91金 89金寄 92金 79金
- 81金 89金寄 91金 79金 92金 89金寄
- 16歩 79金 81金 89金寄 91金 79金
- 92金 89金寄 81金 79金 91金 89金寄
- 15歩 79金 92金 89金寄 81金 79金
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 89金寄
- 14歩 79金 91金 89金寄 92金 79金
- 81金 89金寄 91金 79金 92金 89金寄
- 13歩生 79金 81金 89金寄 91金 79金
- 92金 89金寄 81金 79金 91金 89金寄
- 12歩生 79金 92金 89金寄 81金 79金
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 12歩
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 89金寄
- 91金 79金 92金 89金寄 19歩 79金
- 81金 89金寄 91金 79金 92金 89金寄
- 81金 79金 91金 89金寄 18歩 79金
- 92金 89金寄 81金 79金 91金 89金寄
- 92金 79金 81金 89金寄 17歩 79金
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 89金寄
- 91金 79金 92金 89金寄 16歩 79金
- 81金 89金寄 91金 79金 92金 89金寄
- 81金 79金 91金 89金寄 15歩 79金
- 92金 89金寄 81金 79金 91金 89金寄
- 92金 79金 81金 89金寄 14歩 79金
- 91金 89金寄 92金 79金 81金 89金寄
- 91金 79金 92金 13歩 81金 89金寄
- 91金 79金 92金 89金寄 81金 79金
- 91金 89金寄 13歩生 79金 92金 89金寄
- 81金 79金 91金 89金寄 92金 79金
- 81金 12歩 91金 89金寄 92金 79金
- 81金 89金寄 91金 79金 92金 89金寄
- 81金 13歩 91金 79金 92金 89金寄
- 81金 79金 91金 89金寄 92金 79金

81金 17歩生 91金 89金 92金 99金
 81金 89金 91金 99金 92金 89金
 19歩 99金 81金 89金 91金 99金
 92金 89金 81金 99金 91金 18歩生
 92金 89金 81金 99金 91金 89金
 92金 99金 81金 89金 18歩 99金
 91金 89金 92金 99金 81金 89金
 91金 99金 92金 11歩 81金 89金
 91金 99金 92金 89金 81金 99金
 91金 89金 92金 12歩 81金 99金
 91金 89金 92金 99金 81金 89金
 91金 99金 92金 13歩 81金 89金
 91金 99金 92金 89金 81金 99金
 91金 89金 92金 14歩 81金 99金
 91金 89金 92金 99金 81金 89金
 91金 99金 92金 15歩 81金 89金
 91金 99金 92金 89金 81金 99金
 91金 89金 92金 16歩 81金 99金
 91金 89金 92金 99金 81金 89金
 91金 99金 92金 17歩生 81金 89金
 91金 99金 92金 89金 81金 99金
 91金 89金 92金 18歩生 81金 99金
 91金 89金 92金 99金 81金 89金
 91金 99金 92歩生 89金 81金 99金
 19歩 89金 91金 99金 18歩 89金
 81金 11歩 91金 99金 81金 12歩
 91金 89金 81金 13歩 91金 99金
 81金 14歩 91金 89金 81金 15歩
 91金 99金 81金 16歩 91金 89金
 17歩 99金 81金 17歩生 91金 89金
 19歩 99金 81金 89金 18歩 99金
 91金 89金 17歩 99金 81金 11歩
 91金 89金 81金 12歩 91金 99金
 81金 13歩 91金 89金 81金 14歩
 91金 99金 81金 15歩 91金 89金
 16歩 99金 81金 16歩 91金 89金
 19歩 99金 81金 89金 18歩 99金
 91金 89金 17歩 99金 81金 89金
 16歩 99金 91金 11歩 81金 89金
 91金 12歩 81金 99金 91金 13歩
 81金 89金 91金 14歩 81金 99金
 15歩 89金 91金 15歩 81金 99金
 19歩 89金 91金 99金 18歩 89金
 81金 99金 17歩 89金 91金 99金
 16歩 89金 81金 99金 15歩 89金
 91金 11歩 81金 99金 91金 12歩

81金 89金 91金 13歩 81金 99金
 14歩 89金 91金 14歩 81金 99金
 19歩 89金 91金 99金 18歩 89金
 81金 99金 17歩 89金 91金 99金
 16歩 89金 81金 99金 15歩 89金
 91金 99金 14歩 89金 81金 11歩
 91金 99金 81金 12歩 91金 89金
 13歩生 99金 81金 13歩 91金 89金
 19歩 99金 81金 89金 18歩 99金
 91金 89金 17歩 99金 81金 89金
 16歩 99金 91金 89金 15歩 99金
 81金 89金 14歩 99金 91金 89金
 13歩生 99金 81金 11歩 91金 89金
 12歩生 99金 81金 12歩 91金 89金
 19歩 99金 81金 89金 18歩 99金
 91金 89金 17歩 99金 81金 89金
 16歩 99金 91金 89金 15歩 99金
 81金 89金 14歩 99金 91金 89金
 13歩生 99金 81金 89金 12歩生 99金
 91金 89金 53歩 99金 81金 11歩
 91金 89金 81金 12歩 91金 99金
 81金 13歩 91金 89金 81金 14歩
 91金 99金 81金 15歩 91金 89金
 81金 16歩 91金 99金 81金 17歩生
 91金 89金 81金 18歩生 91金 99金
 52歩生 まで 1111手

以上、余詰手順と修正図の作意手順をご覧いただきました。正解者なしとなった 92-13「輪廻の歩」や、第 95 回 WFP 作品展で出題予定の「時は金なり 2」はこの作品を発展させたものなので、上記手順を解図のヒントとしてご活用ください。

また、本記事に関する指摘等がありましたら、神無七郎 (k7ro.ts@gmail.com) までお問い合わせください。

以上



九路盤は狭すぎる。まして夜を使うとなおさらだ。(下)

2017年9月20日 神無太郎

2017年7月WFP 109号 掲載の3作の作意です。

◆第4番

左下無限盤協力詰 113手

								○			一
								○	王		二
								○	○	○	三
										卒	四
											五
											六
											七
											八
											九

夜 : Nightrider {(1,2)-Rider} [1+0]

○ : 穿 (着手不可、透過) [5]

※4×4~64019×64019の範囲の枡は駒打不可

攻方持駒夜
受方持駒なし

作意

(32034, 64066)夜 12玉	(3523, 1763)夜 21玉	(244, 122)夜 11玉	(9, 16)夜 12玉
(51253, 25628)夜 21玉	(1411, 2819)夜 22玉	(98, 195)夜 22玉	(13, 8)夜 21玉
(20503, 41003)夜 12玉	(2256, 1129)夜 21玉	(156, 79)夜 21玉	(7, 11)夜 12玉
(32803, 16403)夜 21玉	(904, 1805)夜 11玉	(64, 125)夜 12玉	(5, 10)夜 21玉
(13123, 26243)夜 12玉	(1445, 723)夜 22玉	(62, 124)夜 11玉	(8, 4)夜 22玉
(20995, 10499)夜 21玉	(579, 1156)夜 12玉	(99, 50)夜 21玉	(4, 6)夜 12玉
(20994, 10497)夜 11玉	(925, 464)夜 21玉	(41, 79)夜 22玉	(5, 4)夜 11玉
(8398, 16795)夜 22玉	(924, 462)夜 11玉	(64, 33)夜 12玉	(3, 5)夜 22玉
(13436, 6719)夜 21玉	(370, 739)夜 12玉	(26, 52)夜 21玉	(1, 4)夜 21玉
(5376, 10749)夜 12玉	(591, 297)夜 21玉	(28, 53)夜 12玉	22歩 11玉
(5374, 10748)夜 22玉	(590, 295)夜 12玉	(43, 23)夜 21玉	21歩成 12玉
(8598, 4300)夜 11玉	(236, 472)夜 21玉	(19, 35)夜 11玉	22とまで 113手
(3440, 6879)夜 12玉	(238, 473)夜 12玉	(29, 15)夜 21玉	
(5503, 2753)夜 21玉	(379, 191)夜 22玉	(13, 23)夜 12玉	
(2203, 4403)夜 12玉	(153, 304)夜 21玉	(19, 11)夜 22玉	

作者コメント

駒打できる範囲を制限して遠打を実現しようとしたのですが、思ったほど手数は伸ばせませんでした。

感想など

メールなどで感想等を寄せられた方はいませんでした。

◆第5番

左下無限盤協力詰 319手

							○			一
							○		王	二
							○	○	王	三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

夜 : Nightrider {(1,2)-Rider} [1+0]

○ : 穿 (着手不可、透過) [4]

初期配置 : (398184, 398184)夜

攻方持駒なし

受方持駒なし

作意

- | | | |
|---------------------------|-------------------------|-----------------------|
| (298638, 597276)夜 21玉 | (2781278, 5562555)夜 22玉 | (80166, 40084)夜 21玉 |
| (298640, 597277)夜 22玉 | (4450044, 2225023)夜 12玉 | (32068, 64133)夜 12玉 |
| (746596, 373299)夜 11玉 | (1780018, 3560036)夜 21玉 | (32066, 64132)夜 22玉 |
| (466623, 933245)夜 12玉 | (1780020, 3560037)夜 22玉 | (80164, 40083)夜 11玉 |
| (1166555, 583279)夜 21玉 | (4450046, 2225024)夜 12玉 | (50103, 100205)夜 12玉 |
| (729098, 1458193)夜 12玉 | (2781279, 5562558)夜 21玉 | (125255, 62629)夜 21玉 |
| (729096, 1458192)夜 21玉 | (2781281, 5562559)夜 22玉 | (125254, 62627)夜 11玉 |
| (1822740, 911370)夜 22玉 | (4450048, 2225025)夜 11玉 | (78284, 156567)夜 22玉 |
| (1139213, 2278424)夜 12玉 | (1780020, 3560039)夜 12玉 | (195708, 97855)夜 11玉 |
| (2848029, 1424016)夜 22玉 | (2848031, 1424017)夜 21玉 | (122318, 244635)夜 21玉 |
| (1780019, 3560036)夜 11玉 | (2848030, 1424015)夜 12玉 | (305794, 152897)夜 12玉 |
| (4450045, 2225023)夜 21玉 | (1139212, 2278424)夜 11玉 | (305795, 152899)夜 21玉 |
| (2781279, 5562555)夜 12玉 | (1822739, 911370)夜 21玉 | (191123, 382243)夜 12玉 |
| (6953193, 3476598)夜 21玉 | (729097, 1458191)夜 12玉 | (477803, 238903)夜 21玉 |
| (6953192, 3476596)夜 12玉 | (729095, 1458190)夜 21玉 | (298628, 597253)夜 22玉 |
| (4345745, 8691490)夜 21玉 | (1166552, 583276)夜 12玉 | (746566, 373284)夜 12玉 |
| (4345747, 8691491)夜 12玉 | (1166553, 583278)夜 21玉 | (466604, 933208)夜 21玉 |
| (10864363, 5432183)夜 21玉 | (466623, 933243)夜 12玉 | (466606, 933209)夜 22玉 |
| (6790228, 13580453)夜 22玉 | (746595, 373299)夜 11玉 | (746568, 373285)夜 11玉 |
| (16975566, 8487784)夜 12玉 | (298639, 597277)夜 21玉 | (298628, 597255)夜 22玉 |
| (10609729, 21219458)夜 21玉 | (477822, 238911)夜 12玉 | (477804, 238903)夜 12玉 |
| (10609731, 21219459)夜 22玉 | (477823, 238913)夜 21玉 | (191122, 382244)夜 11玉 |
| (16975568, 8487785)夜 11玉 | (191131, 382259)夜 22玉 | (305795, 152898)夜 22玉 |
| (6790228, 13580455)夜 22玉 | (305808, 152905)夜 11玉 | (122319, 244636)夜 12玉 |
| (10864364, 5432183)夜 12玉 | (122324, 244647)夜 21玉 | (195709, 97856)夜 21玉 |
| (4345746, 8691492)夜 21玉 | (195718, 97859)夜 22玉 | (195708, 97854)夜 22玉 |
| (4345748, 8691493)夜 12玉 | (78288, 156574)夜 21玉 | (78284, 156566)夜 12玉 |
| (6953195, 3476599)夜 21玉 | (125260, 62630)夜 12玉 | (125253, 62628)夜 21玉 |
| (6953194, 3476597)夜 11玉 | (50104, 100208)夜 22玉 | (50103, 100203)夜 12玉 |

(80163, 40083)夜 21玉	(372, 741)夜 12玉	(41, 79)夜 22玉
(32067, 64131)夜 12玉	(370, 740)夜 21玉	(64, 33)夜 12玉
(32065, 64130)夜 21玉	(592, 296)夜 12玉	(26, 52)夜 21玉
(51304, 25652)夜 12玉	(593, 298)夜 21玉	(28, 53)夜 12玉
(51305, 25654)夜 11玉	(239, 475)夜 12玉	(43, 23)夜 21玉
(20523, 41045)夜 22玉	(237, 474)夜 11玉	(19, 35)夜 11玉
(32836, 16419)夜 21玉	(379, 190)夜 21玉	(29, 15)夜 21玉
(13136, 26269)夜 22玉	(153, 303)夜 12玉	(13, 23)夜 12玉
(21016, 10509)夜 21玉	(243, 123)夜 21玉	(19, 11)夜 22玉
(8408, 16813)夜 12玉	(99, 195)夜 12玉	(9, 16)夜 12玉
(13451, 6727)夜 21玉	(97, 194)夜 11玉	(13, 8)夜 21玉
(13450, 6725)夜 12玉	(155, 78)夜 22玉	(7, 11)夜 12玉
(5380, 10760)夜 21玉	(63, 124)夜 21玉	(5, 10)夜 21玉
(8608, 4304)夜 22玉	(100, 50)夜 12玉	(8, 4)夜 22玉
(3444, 6886)夜 12玉	(101, 52)夜 22玉	(4, 6)夜 12玉
(5509, 2756)夜 22玉	(64, 126)夜 21玉	(5, 4)夜 21玉
(2205, 4408)夜 11玉	(158, 79)夜 11玉	(4, 2)夜 22玉
(3527, 1764)夜 12玉	(99, 197)夜 12玉	(3, 4)夜 21玉
(1411, 2822)夜 21玉	(245, 124)夜 21玉	(1, 3)夜 22玉
(1413, 2823)夜 12玉	(244, 122)夜 11玉	(3, 4)夜 21玉
(2259, 1131)夜 22玉	(98, 195)夜 22玉	22歩 11玉
(905, 1808)夜 11玉	(156, 79)夜 21玉	21歩成 12玉
(1447, 724)夜 12玉	(64, 125)夜 12玉	22とまで 319手
(579, 1158)夜 22玉	(62, 124)夜 11玉	
(926, 464)夜 21玉	(99, 50)夜 21玉	

作者コメント

夜が初形の位置からなるべく遠ざかるルートをとるような作意設定にしてみました。
文末のグラフを参照ください。

感想など

メールなどで感想等を寄せられた方はいませんでした。

◆第6番

1兆×1兆盤天使自玉スタイルメイト 958手

							○			一
							○	王		二
							○	○	○	三
										四
									王	五
										六
										七
										八
										九

攻方持駒夜
受方持駒なし

夜 : Nightrider {(1,2)-Rider} [1+0]

○ : 穿 (着手不可、透過) [5]

天使 : 先手後手協力して最長手順で目的を達成する

作意

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| (479897982225, 959795964448)夜 11玉 | (51528653478, 103057306955)夜 22玉 |
| (767836771559, 383918385780)夜 21玉 | (82445845564, 41222922783)夜 12玉 |
| (307134708625, 614269417247)夜 12玉 | (32978338226, 65956676452)夜 21玉 |
| (307134708623, 614269417246)夜 11玉 | (32978338228, 65956676453)夜 22玉 |
| (767836771557, 383918385779)夜 21玉 | (82445845566, 41222922784)夜 12玉 |
| (479897982224, 959795964445)夜 12玉 | (51528653479, 103057306958)夜 21玉 |
| (479897982222, 959795964444)夜 11玉 | (51528653481, 103057306959)夜 22玉 |
| (767836771555, 383918385778)夜 22玉 | (82445845568, 41222922785)夜 11玉 |
| (307134708623, 614269417244)夜 21玉 | (32978338228, 65956676455)夜 22玉 |
| (491415533796, 245707766898)夜 12玉 | (52765341164, 26382670583)夜 12玉 |
| (491415533797, 245707766900)夜 22玉 | (21106136466, 42212272932)夜 21玉 |
| (307134708624, 614269417246)夜 21玉 | (21106136468, 42212272933)夜 22玉 |
| (767836771558, 383918385779)夜 12玉 | (52765341166, 26382670584)夜 12玉 |
| (767836771559, 383918385781)夜 22玉 | (32978338229, 65956676458)夜 21玉 |
| (307134708625, 614269417248)夜 11玉 | (32978338231, 65956676459)夜 22玉 |
| (491415533799, 245707766900)夜 21玉 | (52765341168, 26382670585)夜 11玉 |
| (196566213521, 393132427039)夜 12玉 | (21106136468, 42212272935)夜 22玉 |
| (196566213519, 393132427038)夜 11玉 | (33769818348, 16884909175)夜 11玉 |
| (491415533797, 245707766899)夜 21玉 | (13507927340, 27015854679)夜 12玉 |
| (307134708624, 614269417245)夜 12玉 | (21612683743, 10806341873)夜 21玉 |
| (307134708622, 614269417244)夜 11玉 | (8645073499, 17290146995)夜 12玉 |
| (491415533795, 245707766898)夜 22玉 | (8645073497, 17290146994)夜 11玉 |
| (196566213519, 393132427036)夜 12玉 | (13832117595, 6916058798)夜 22玉 |
| (314505941629, 157252970816)夜 22玉 | (5532847039, 11065694076)夜 12玉 |
| (125802376653, 251604753304)夜 21玉 | (8852555261, 4426277632)夜 21玉 |
| (201283802644, 100641901322)夜 12玉 | (8852555260, 4426277630)夜 12玉 |
| (201283802645, 100641901324)夜 11玉 | (3541022104, 7082044208)夜 21玉 |
| (80513521059, 161027042117)夜 21玉 | (3541022106, 7082044209)夜 22玉 |
| (128821633694, 64410816847)夜 11玉 | (5665635368, 2832817685)夜 11玉 |

(2266254148, 4532508295)夜 22玉
 (3626006636, 1813003319)夜 21玉
 (1450402656, 2900805309)夜 22玉
 (2320644248, 1160322125)夜 11玉
 (928257700, 1856515399)夜 12玉
 (1485212319, 742606161)夜 22玉
 (594084929, 1188169856)夜 12玉
 (950535885, 475267944)夜 11玉
 (380214355, 760428709)夜 12玉
 (608342967, 304171485)夜 21玉
 (608342966, 304171483)夜 11玉
 (380214354, 760428707)夜 21玉
 (950535884, 475267942)夜 22玉
 (594084928, 1188169854)夜 21玉
 (1485212318, 742606159)夜 11玉
 (928257699, 1856515397)夜 12玉
 (2320644245, 1160322124)夜 21玉
 (2320644244, 1160322122)夜 22玉
 (1450402653, 2900805304)夜 12玉
 (3626006629, 1813003316)夜 21玉
 (3626006628, 1813003314)夜 22玉
 (2266254143, 4532508284)夜 11玉
 (5665635355, 2832817678)夜 12玉
 (3541022097, 7082044194)夜 21玉
 (3541022099, 7082044195)夜 12玉
 (8852555243, 4426277623)夜 21玉
 (5532847028, 11065694053)夜 22玉
 (13832117566, 6916058784)夜 12玉
 (8645073479, 17290146958)夜 21玉
 (8645073481, 17290146959)夜 22玉
 (13832117568, 6916058785)夜 11玉
 (5532847028, 11065694055)夜 22玉
 (8852555244, 4426277623)夜 12玉
 (3541022098, 7082044196)夜 21玉
 (3541022100, 7082044197)夜 22玉
 (8852555246, 4426277624)夜 12玉
 (5532847029, 11065694058)夜 21玉
 (5532847031, 11065694059)夜 22玉
 (8852555248, 4426277625)夜 11玉
 (3541022100, 7082044199)夜 12玉
 (5665635359, 2832817681)夜 21玉
 (99670913, 199341823)夜 12玉
 (159473459, 79736731)夜 21玉
 (159473458, 79736729)夜 22玉
 (63789384, 127578766)夜 12玉
 (102063013, 51031508)夜 21玉
 (40825207, 81650411)夜 12玉
 (40825205, 81650410)夜 21玉
 (65320328, 32660164)夜 12玉
 (5665635358, 2832817679)夜 11玉
 (3541022099, 7082044197)夜 12玉
 (8852555245, 4426277624)夜 22玉
 (5532847029, 11065694056)夜 12玉
 (13832117569, 6916058786)夜 21玉
 (13832117568, 6916058784)夜 22玉
 (5532847028, 11065694054)夜 21玉
 (8852555244, 4426277622)夜 11玉
 (3541022098, 7082044195)夜 22玉
 (5665635356, 2832817679)夜 21玉
 (2266254144, 4532508285)夜 12玉
 (2266254142, 4532508284)夜 11玉
 (3626006627, 1813003314)夜 12玉
 (1450402651, 2900805302)夜 21玉
 (1450402653, 2900805303)夜 12玉
 (2320644243, 1160322123)夜 21玉
 (928257699, 1856515395)夜 11玉
 (1485212317, 742606159)夜 12玉
 (594084927, 1188169854)夜 21玉
 (594084929, 1188169855)夜 11玉
 (1485212319, 742606160)夜 22玉
 (928257700, 1856515398)夜 21玉
 (2320644248, 1160322124)夜 12玉
 (1450402655, 2900805310)夜 11玉
 (3626006637, 1813003319)夜 21玉
 (2266254149, 4532508295)夜 12玉
 (2266254147, 4532508294)夜 11玉
 (3626006635, 1813003318)夜 22玉
 (1450402655, 2900805308)夜 11玉
 (2320644247, 1160322124)夜 12玉
 (928257699, 1856515398)夜 22玉
 (1485212318, 742606160)夜 11玉
 (594084928, 1188169855)夜 22玉
 (950535884, 475267943)夜 12玉
 (380214354, 760428708)夜 22玉
 (608342966, 304171484)夜 21玉
 (243337188, 486674373)夜 12玉
 (389339499, 194669751)夜 21玉
 (389339498, 194669749)夜 22玉
 (155735800, 311471598)夜 11玉
 (249177279, 124588640)夜 21玉
 (65320329, 32660166)夜 22玉
 (26128133, 52256264)夜 21玉
 (41805012, 20902506)夜 12玉
 (41805013, 20902508)夜 21玉
 (16722007, 33444011)夜 12玉
 (16722005, 33444010)夜 21玉
 (26755208, 13377604)夜 22玉
 (10702084, 21404166)夜 12玉

(17123333, 8561668)夜 21玉
(17123332, 8561666)夜 22玉
(10702083, 21404164)夜 11玉
(26755205, 13377603)夜 21玉
(16722004, 33444005)夜 12玉
(16722002, 33444004)夜 22玉
(41805004, 20902503)夜 11玉
(26128128, 52256255)夜 22玉
(65320318, 32660160)夜 12玉
(40825199, 81650398)夜 21玉
(40825201, 81650399)夜 11玉
(102062999, 51031500)夜 22玉
(63789375, 127578748)夜 11玉
(159473435, 79736718)夜 12玉
(99670897, 199341794)夜 21玉
(99670899, 199341795)夜 12玉
(249177243, 124588623)夜 21玉
(155735778, 311471553)夜 12玉
(155735776, 311471552)夜 21玉
(389339440, 194669720)夜 12玉
(243337150, 486674300)夜 21玉
(243337152, 486674301)夜 22玉
(608342876, 304171439)夜 11玉
(380214298, 760428595)夜 21玉
(950535744, 475267872)夜 12玉
(950535745, 475267874)夜 11玉
(380214299, 760428597)夜 21玉
(608342878, 304171439)夜 12玉
(608342879, 304171441)夜 22玉
(243337153, 486674304)夜 21玉
(389339444, 194669722)夜 11玉
(155735778, 311471555)夜 22玉
(249177244, 124588623)夜 12玉
(99670898, 199341796)夜 21玉
(99670900, 199341797)夜 22玉
(249177246, 124588624)夜 12玉
(155735779, 311471558)夜 21玉
(155735781, 311471559)夜 22玉
(249177248, 124588625)夜 11玉
(99670900, 199341799)夜 12玉
(159473439, 79736721)夜 21玉
(159473438, 79736719)夜 11玉
(99670899, 199341797)夜 12玉
(249177245, 124588624)夜 21玉
(249177244, 124588622)夜 11玉
(99670898, 199341795)夜 22玉
(159473436, 79736719)夜 21玉
(63789376, 127578749)夜 12玉
(63789374, 127578748)夜 22玉

(102062998, 51031500)夜 11玉
(40825200, 81650399)夜 12玉
(65320319, 32660161)夜 21玉
(65320318, 32660159)夜 22玉
(26128128, 52256254)夜 21玉
(41805004, 20902502)夜 12玉
(41805005, 20902504)夜 11玉
(16722003, 33444005)夜 22玉
(26755204, 13377603)夜 12玉
(10702082, 21404164)夜 21玉
(10702084, 21404165)夜 22玉
(26755206, 13377604)夜 12玉
(16722004, 33444008)夜 21玉
(16722006, 33444009)夜 22玉
(26755208, 13377605)夜 11玉
(10702084, 21404167)夜 21玉
(17123334, 8561667)夜 12玉
(17123335, 8561669)夜 11玉
(6849335, 13698669)夜 12玉
(10958935, 5479469)夜 21玉
(10958934, 5479467)夜 11玉
(4383574, 8767147)夜 21玉
(7013718, 3506859)夜 12玉
(7013719, 3506861)夜 22玉
(2805489, 5610976)夜 12玉
(4488781, 2244392)夜 21玉
(4488780, 2244390)夜 12玉
(1795512, 3591024)夜 11玉
(2872819, 1436410)夜 21玉
(1149129, 2298255)夜 11玉
(1838605, 919303)夜 22玉
(735443, 1470884)夜 21玉
(1176708, 588354)夜 12玉
(1176709, 588356)夜 22玉
(470685, 941368)夜 11玉
(753095, 376548)夜 22玉
(301239, 602476)夜 12玉
(481981, 240992)夜 21玉
(481980, 240990)夜 12玉
(192792, 385584)夜 21玉
(192794, 385585)夜 11玉
(308469, 154235)夜 21玉
(123389, 246775)夜 12玉
(123387, 246774)夜 11玉
(197419, 98710)夜 21玉
(78969, 157935)夜 12玉
(78967, 157934)夜 11玉
(126347, 63174)夜 12玉
(50539, 101078)夜 21玉

(50541, 101079)夜 22玉	(1149280, 2298559)夜 22玉	(1149284, 2298568)夜 22玉
(80864, 40433)夜 12玉	(2873198, 1436600)夜 12玉	(1838854, 919428)夜 12玉
(32346, 64692)夜 21玉	(1795749, 3591498)夜 21玉	(735542, 1471084)夜 11玉
(32348, 64693)夜 12玉	(1795751, 3591499)夜 12玉	(1176867, 588434)夜 12玉
(51755, 25879)夜 11玉	(4489373, 2244688)夜 22玉	(470747, 941494)夜 11玉
(20703, 41405)夜 22玉	(2805859, 5611716)夜 11玉	(753195, 376598)夜 22玉
(33124, 16563)夜 12玉	(7014645, 3507323)夜 21玉	(301279, 602556)夜 12玉
(13250, 26500)夜 21玉	(4384154, 8768305)夜 12玉	(482045, 241024)夜 11玉
(13252, 26501)夜 22玉	(4384152, 8768304)夜 21玉	(192819, 385637)夜 21玉
(33126, 16564)夜 12玉	(10960380, 5480190)夜 12玉	(308510, 154255)夜 12玉
(20704, 41408)夜 21玉	(10960381, 5480192)夜 22玉	(123404, 246808)夜 21玉
(51760, 25880)夜 12玉	(6850239, 13700476)夜 11玉	(123406, 246809)夜 22玉
(32350, 64700)夜 21玉	(17125595, 8562798)夜 12玉	(197448, 98725)夜 11玉
(32352, 64701)夜 22玉	(10703497, 21406994)夜 21玉	(78980, 157959)夜 12玉
(80876, 40439)夜 11玉	(10703499, 21406995)夜 11玉	(126367, 63185)夜 21玉
(50548, 101095)夜 22玉	(17125597, 8562799)夜 12玉	(126366, 63183)夜 11玉
(126368, 63185)夜 21玉	(6850239, 13700478)夜 21玉	(78979, 157957)夜 12玉
(78981, 157959)夜 12玉	(6850241, 13700479)夜 22玉	(197445, 98724)夜 21玉
(78979, 157958)夜 11玉	(10960384, 5480193)夜 12玉	(197444, 98722)夜 11玉
(197447, 98724)夜 22玉	(4384154, 8768308)夜 21玉	(78978, 157955)夜 22玉
(123405, 246808)夜 12玉	(4384156, 8768309)夜 22玉	(126364, 63183)夜 12玉
(308509, 154256)夜 22玉	(7014648, 3507325)夜 11玉	(50546, 101092)夜 21玉
(192819, 385636)夜 11玉	(2805860, 5611719)夜 12玉	(50548, 101093)夜 12玉
(482045, 241023)夜 21玉	(4489375, 2244689)夜 21玉	(80875, 40439)夜 21玉
(301279, 602555)夜 12玉	(4489374, 2244687)夜 11玉	(80874, 40437)夜 11玉
(753193, 376598)夜 21玉	(1795750, 3591499)夜 12玉	(32350, 64699)夜 12玉
(753192, 376596)夜 12玉	(2873199, 1436601)夜 21玉	(51759, 25881)夜 21玉
(470745, 941490)夜 21玉	(2873198, 1436599)夜 22玉	(51758, 25879)夜 22玉
(470747, 941491)夜 12玉	(1149280, 2298558)夜 11玉	(20704, 41406)夜 12玉
(1176863, 588433)夜 21玉	(1838847, 919424)夜 12玉	(33125, 16564)夜 21玉
(1176862, 588431)夜 11玉	(735539, 1471078)夜 21玉	(33124, 16562)夜 11玉
(735539, 1471077)夜 12玉	(735541, 1471079)夜 22玉	(13250, 26499)夜 12玉
(1838845, 919424)夜 22玉	(1176864, 588433)夜 12玉	(21199, 10601)夜 21玉
(1149279, 2298556)夜 11玉	(470746, 941492)夜 21玉	(21198, 10599)夜 22玉
(2873195, 1436598)夜 12玉	(470748, 941493)夜 12玉	(8480, 16958)夜 11玉
(1795747, 3591494)夜 21玉	(753195, 376599)夜 21玉	(13567, 6784)夜 12玉
(1795749, 3591495)夜 11玉	(753194, 376597)夜 11玉	(5427, 10854)夜 21玉
(2873197, 1436599)夜 12玉	(301278, 602555)夜 22玉	(5429, 10855)夜 11玉
(1149279, 2298558)夜 22玉	(482044, 241023)夜 12玉	(8685, 4343)夜 22玉
(1838846, 919424)夜 21玉	(192818, 385636)夜 21玉	(3475, 6948)夜 11玉
(735540, 1471077)夜 12玉	(192820, 385637)夜 22玉	(5559, 2780)夜 21玉
(735538, 1471076)夜 22玉	(482046, 241024)夜 12玉	(2225, 4447)夜 12玉
(1838844, 919423)夜 11玉	(301279, 602558)夜 11玉	(2223, 4446)夜 11玉
(1149278, 2298555)夜 21玉	(753197, 376599)夜 21玉	(5557, 2779)夜 21玉
(2873194, 1436597)夜 12玉	(470749, 941495)夜 11玉	(3474, 6945)夜 12玉
(2873195, 1436599)夜 11玉	(1176869, 588435)夜 21玉	(3472, 6944)夜 11玉
(1149279, 2298557)夜 21玉	(735544, 1471085)夜 22玉	(5555, 2778)夜 22玉
(1838846, 919423)夜 12玉	(1838856, 919429)夜 21玉	(2223, 4444)夜 21玉
(1838847, 919425)夜 11玉	(1149286, 2298569)夜 12玉	(3556, 1778)夜 12玉

(3557, 1780)夜 22玉	(1425, 2848)夜 11玉	(26, 52)夜 21玉
(2224, 4446)夜 21玉	(2279, 1140)夜 21玉	(28, 53)夜 12玉
(5558, 2779)夜 11玉	(913, 1823)夜 12玉	(43, 23)夜 21玉
(3474, 6947)夜 21玉	(1459, 731)夜 22玉	(19, 35)夜 12玉
(8684, 4342)夜 22玉	(585, 1168)夜 11玉	(17, 34)夜 11玉
(5428, 10854)夜 21玉	(935, 468)夜 22玉	(27, 14)夜 12玉
(13568, 6784)夜 12玉	(375, 748)夜 11玉	(11, 22)夜 21玉
(13569, 6786)夜 22玉	(599, 300)夜 21玉	(13, 23)夜 12玉
(5429, 10856)夜 12玉	(241, 479)夜 22玉	(19, 11)夜 21玉
(8685, 4344)夜 11玉	(384, 193)夜 12玉	(18, 9)夜 22玉
(3475, 6949)夜 12玉	(154, 308)夜 21玉	(8, 14)夜 21玉
(5559, 2781)夜 22玉	(156, 309)夜 22玉	(12, 6)夜 12玉
(2225, 4448)夜 11玉	(248, 125)夜 11玉	(13, 8)夜 21玉
(3559, 1780)夜 21玉	(100, 199)夜 12玉	(7, 11)夜 12玉
(1425, 2847)夜 12玉	(159, 81)夜 21玉	(5, 10)夜 21玉
(1423, 2846)夜 11玉	(158, 79)夜 11玉	(8, 4)夜 22玉
(3557, 1779)夜 21玉	(99, 197)夜 12玉	(4, 6)夜 12玉
(2224, 4445)夜 12玉	(245, 124)夜 21玉	(5, 4)夜 21玉
(2222, 4444)夜 11玉	(244, 122)夜 11玉	(4, 2)夜 22玉
(3555, 1778)夜 22玉	(98, 195)夜 22玉	(3, 4)夜 11玉
(1423, 2844)夜 21玉	(156, 79)夜 21玉	(5, 3)夜 21玉
(2276, 1138)夜 12玉	(64, 125)夜 12玉	(4, 5)夜 12玉
(2277, 1140)夜 22玉	(62, 124)夜 11玉	(2, 4)夜 22玉
(1424, 2846)夜 21玉	(99, 50)夜 21玉	(4, 3)夜 11玉
(3558, 1779)夜 12玉	(41, 79)夜 22玉	(3, 5)夜 22玉
(3559, 1781)夜 22玉	(64, 33)夜 12玉	(1, 4)夜 同金 まで 958手

作者コメント

今回の試作品の中では、本作の「天使」というルール設定がもっとも筋がよさそうで、いくらでも大きな作が得られそうでした。ただ、PCの物理的な制約や時間的な制約があり、本作以上の大きな作意を持つ作を見つけるのはあきらめました。

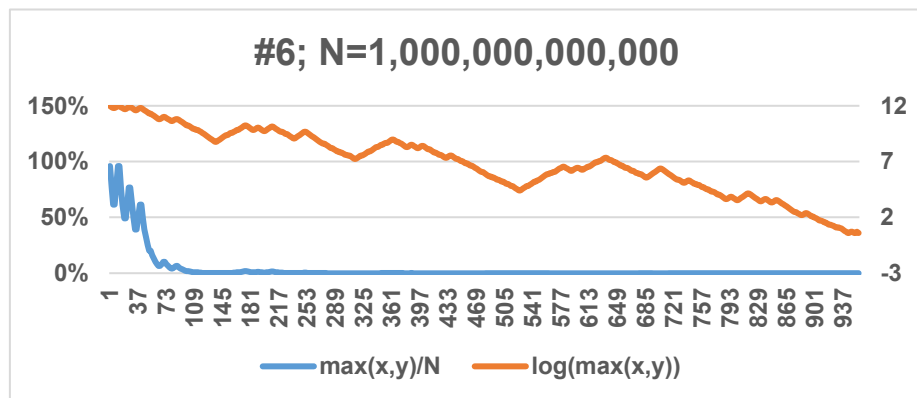
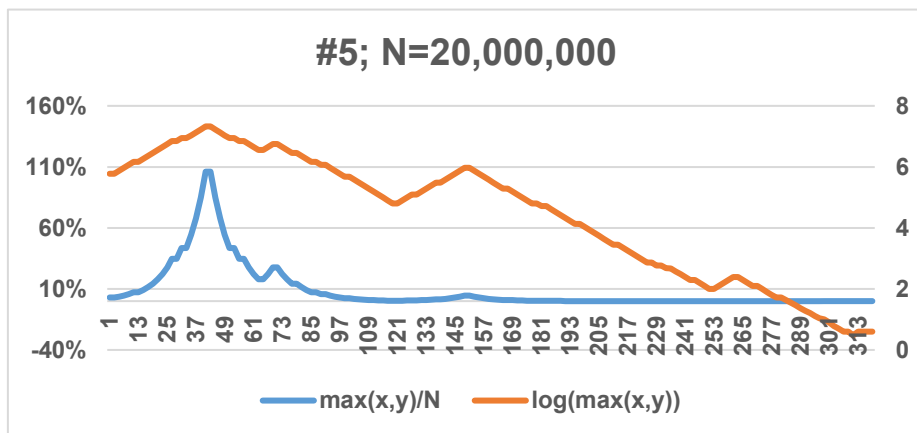
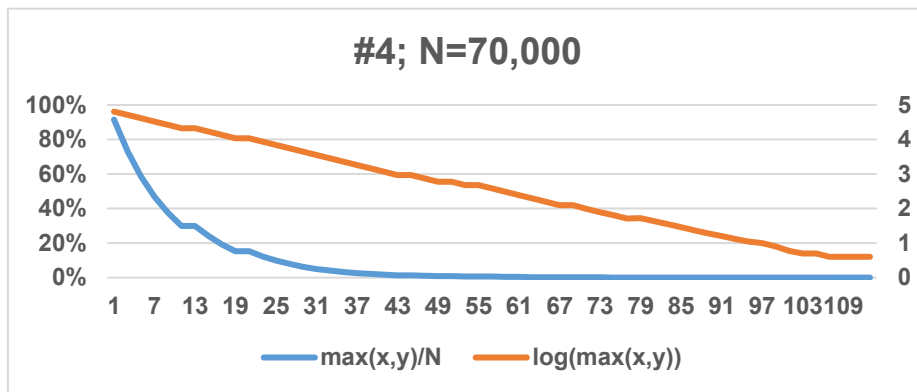
感想など

メールなどで感想等を寄せられた方はいませんでした。

以上

* : 表題は、「A nine mile walk is no joke, especially in the rain」に掛けたもので、「A nine by nine is no joke, especially in the night」のつもりです。

次頁のグラフは、第 4 番から第 6 番の作意での夜の位置の遷移を表したものです。水色の線は、夜の位置を(x, y)としたとき、x と y の大きい方を仮想的な盤のサイズ N で割った値（左軸）を、オレンジ色の線は、その常用対数（右軸）をプロットしたものです。夜の振舞いが概観できるのではないかと思います。



WFP サロン

縫田光司

自作の新作をご紹介します。はたして詰むや詰まざるや？（文字通りの意味で）

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								▲	一 王+王手の駒
								▲	二 駒群
								▽	三
									四
								桂	五
								▲	六 持駒
									七 X
									八
									九

図面やルール等は以下の通りです。解答募集形式にはしません。ネタバレ防止のため内容の解説は次号でしたいと思います。なお、ヒント（というか元ネタ）が、前号（110号）掲載の第92回WFP作品展の結果稿の中にありますので、興味のある方はそちらも合わせてご覧ください。

*ルール：左横無限盤禁欲二玉詰（受先） 4手

*使用するルールと特殊駒の説明

- ロイヤル駒：玉の代わりに詰める対象となる駒。「+」を付けて記される。今回は 11 零と 31 零がロイヤル駒。

- 覆面駒：駒の種類の可能性が複数あり、どの種類なのかが判明していない駒。攻方や受方がある手を指せるのは、「覆面駒について、過去および現在の指し手の辻褃が合うような駒種の可能性が存在する」場合に限られる。

- 左横無限盤：盤面の左側（9筋の側）が無限に広がっている盤。

- 禁欲：駒取り以外の指せる手（攻方は王手義務も考慮して）があるときは駒を取れない。

- 二玉詰：二つの玉（今回はロイヤル駒）のどちらかを詰めればよい。

- 受先：受方から指し始める。

- 零：現在地にのみ利きを持つ駒。

- 鬼：現在地から最も近い相手駒を取れる駒。ここで駒の間の距離は、置いてあるマス目の中心点の間の距離（つまり、「筋」の差の2乗+「段」の差の2乗）の平方根で定める。なお、最も近い相手駒が複数ある場合はそのどれを取ってもよい。

- X：覆面駒であり、その種類は「 $((\pm m, 0), (0, \pm m))$ -rider」(ただし $m \geq 2$) のいずれかである。なお、「 $((\pm m, 0), (0, \pm m))$ -rider」は、上下左右のいずれかの向きに m マスずつ跳ねて進める駒と定める。ただし、着地点に駒がある場合には（相手の駒であればそれを取ることはできるが）それより先に進むことはできない。

解答募集締切一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の解答募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。解答先は各々異なりますのでお間違えにないように。

2017年10月10日(火)

第115回推理将棋出題

推理将棋 3題

2017年10月15日(日)

第94回WFP作品展

フェアリー作品 11題

推理将棋 1題

フェアリー版くるくる作品展7

くるくるフェアリー作品 2題

2017年11月15日(水)

第95回WFP作品展

フェアリー作品 13題

推理将棋 1題

作品募集締切一覧

Fairy of the Forest #53

課題：自由課題（協力詰）

投稿締切：平成29年10月15日

（投稿先）

→酒井博久 (sakai8kyuu@hotmail.com)

詳細は前号P37をご覧ください

第47回神無一族の氾濫

作品要件：駒の所属に関するフェアリー作品

募集締切：2017年10月15日（日）

募集作品数：4+1（ばか詰枠）

送り先：E-mailで神無七郎 (k7ro.ts@gmail.com)

備考：1人何作でも投稿可。メールの件名に「作品投稿」の語を入れてください。採否は10月22日までに通知します。

*詳細はP31をご覧ください



原稿募集

詰パラでいう所の「読者サロン」のようなコーナーを設けようと思います。安易なネーミングですが、「WFPサロン」と名付けます。内容は何でも可です。投稿はメールにて編集部までお願いします。掲載は20日ですが、月末までに投稿頂いたもの（その月発行号への感想や意見など）については改訂時に追加掲載します。

あとがき

9月30日～10月10日に愛媛県で「愛顔つなぐえひめ国体」が開催されます。

私もバドミントン競技の役員として参加します。残念ながらバドミントン競技は我新居浜市ではなく砥部町で開催されるので3日間通うこととなります。この間仕事は従業員に任せることとなります。ほぼ半世紀に1回しか回ってこないわけですので地元開催は一大イベントで天皇杯皇后杯を獲得するために各競技かなりのプレッシャーをかけられております。選手の皆さんの頑張りを期待します。スポーツ好きな方は是非愛媛県にお越しくださいませ。

たくぼん

2017年 第111号

Web Fairy Paradise

非売品

平成二十九年九月号

平成二十九年九月廿日発行

発行所 愛媛県新居浜市

発行兼編集人 須川卓二

発行所 Web Fairy Paradise 編集部

問合先 takuji@dokidoki.ne.jp